

令和 5 年度

教 育 要 覧

名張市教育委員会

市 民 憲 章

(昭和39年4月26日制定)

わたしたち名張市民は、万葉の伝統をいかしつつ時運に即応し
し勇気と確信をもって、新しい名張市を創るためこの憲章を定
めます。

1. 清潔で平和なまちをつくりましょう。
1. 高く豊かな文化をきずきましよう。
1. 明るくあたたかく人をむかえましよう。
1. 健康な近代産業をそだてましよう。
1. 力をあわせ公正な市政をのぼしましよう。

(この要覧の内容は、日付の記載のないものは令和5年4月1日現在です。)

目 次

第1 教育行政

1. 教育大綱、教育目標、教育行政の方針と施策	
(1) 教育大綱	1
(2) 教育目標	4
(3) 教育行政の方針と施策	5
2. 教育委員会	
(1) 教育委員	
① 現職教育長及び教育委員	1 1
② 歴代教育長及び教育委員	1 1
③ 教育委員会の会議	1 3
(2) 事務局組織	1 6
(3) 事務分掌	1 7
(4) 教育委員会事務局等職員数の推移	1 9
3. 教育予算及び決算	
(1) 予算	2 0
(2) 決算	2 2
4. 教育施設	
(1) 学校等施設の沿革	2 4
(2) 学校教育施設	
① 小学校	2 7
② 中学校	2 7
(3) 社会教育等施設の沿革	2 8
(4) 社会教育等施設	
① 図書館	3 0
② 文化会館	3 0
③ 教育集会所	3 0
④ 武道交流館いきいき	3 0
⑤ 体育施設	3 1
⑥ 郷土資料館	3 2
⑦ 名張藤堂家邸	3 2
⑧ 夏見廃寺展示館	3 2
⑨ 観阿弥ふるさと公園	3 2
⑩ 市民センター	3 3
(5) 未利用土地の状況	3 4

第2 学校教育

1. 学校教育目標	
(1) 位置づけ	3 5
(2) 小・中学校教育目標	3 6

2. 学校研究主題一覧	37
3. 小学校・中学校一覧	
(1) 所在地等一覧	39
(2) 職員数等一覧	40
4. 小・中学校通学区域一覧	41
5. 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数等の年度別推移	
(1) 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数の年度別推移	43
(2) 幼稚園、小学校、中学校別のクラス数（普通学級・特別支援学級・合計）の年度別推移	44
(3) 幼稚園、小学校、中学校別の1クラス当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移	44
(4) 教員1人当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移	44
6. 中学校卒業生進路状況	45
7. 小中学校特別支援学級の状況	45
8. 特別支援教育の流れとコーディネーターの活動内容	46
9. 通級指導教室活用状況	47
10. ALT（外国語指導助手）の活動内容・配置状況	
(1) 小学校ALT	48
(2) 中学校ALT	48
11. 不登校児童生徒の状況	49
12. スクールカウンセラーの活動内容・配置状況	50
13. 教育相談会（スーパーバイズ）の実施内容	50
14. 学校生活支援ボランティアの登録状況	51
15. 日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」適用の災害給付件数・医療費給付額の年度別推移	52
16. 遠距離通学費補助の内容（基準）と交付状況	52
17. 就学援助の内容（基準）と援助状況	52
18. 特別支援教育奨励費の内容（基準）と援助状況	53
19. 名張市奨学金の経過	54
20. 名張市教育センター	
(1) 運営方針	55
(2) 令和5年度事業	
①子どもの育ち・学びへの支援	55
②教育に関する調査・研究	56
③教職員への支援	56
④学校と地域の連携への支援	56
⑤教育情報・資料の収集・提供	56
(3) 教育センター利用状況	
①令和5年度研修講座等実施予定一覧	57
②利用者数の年度別推移	58

第3 社会教育

1. 社会教育委員	59
2. 文化振興・文化財保護	
(1) 文化団体会員数	60
(2) 指定文化財	60
(3) 文化財公開施設入館者数	60
(4) 指定文化財一覧表	61
3. 年度別名張市美術展覧会出品数	64
4. 社会教育等施設の利用状況	
(1) 市民センター利用状況	
①利用状況の年度別推移	64
②令和4年度市民センター利用状況	66
③令和5年度市民センター主催事業・サークルの実施状況	67
④令和5年度市民センター主催事業計画一覧表	68
(2) 図書館利用状況	
①利用状況の年度別推移	74
②各種数値の年度別推移	75
(3) 青少年センター（a d sホール）利用状況	76
(4) 武道交流館いきいき利用状況	76
(5) 体育施設利用状況	77
5. 学校体育施設の開放状況	78
6. 青少年補導センター	79
7. 刑法犯少年の初発型非行件数等の推移	80
8. ジュニアリーダー養成講座修了者数	80
9. 人権学習会の開催状況	80
教育施設位置図	81

第1 教育行政

1. 教育大綱、教育目標、教育行政の方針と施策

(1) 教育大綱

① はじめに

2015（平成27）年4月に、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が施行されました。これを受けて、本市では市長及び教育委員会で構成する「総合教育会議」を2015（平成27）年4月20日に設置しました。

市長は、教育基本法第17条に規定する教育振興基本計画を参酌し、地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めることとされていますことから、総合教育会議で教育委員会と協議し、「名張市教育大綱」（以下、「本大綱」という。）を策定しました。

② 策定の趣旨

名張市総合計画「新・理想郷プラン」（以下、「総合計画」という。）は、計画期間を10か年間とする「基本構想」と、第1次・2次の「基本計画」の2層で構成する計画で、2016（平成28）年度を初年度としております。

本市政進展のうえで最も重要な課題として捉えているのが、人口減少とともに超高齢社会の到来です。本市が、いつまでも住み続けたいまちであるためには、可能な限り人口の維持に努めるとともに、バランスのとれた人口構造を維持することが重要です。

そこで、総合計画では、「元気創造プロジェクト」、「若者定住プロジェクト」及び「生涯現役プロジェクト」の3つのプロジェクトを重点戦略と位置付け、各種施策を横断的・多面的かつ一体的に取り組を進めることで、本市の重要課題の解決を目指します。

本大綱は、総合計画に定める本市の目指すまちの将来像を実現するための、教育及び文化・スポーツ振興の基本方針として定めました。

③ 計画期間

計画期間は、2021（令和3）年度から2025（令和7）年度までの5年間とします。

④ 目指すまちの将来像

『豊かな自然と文化に包まれて 誰もが元気で幸せに暮らせるまち 名張』

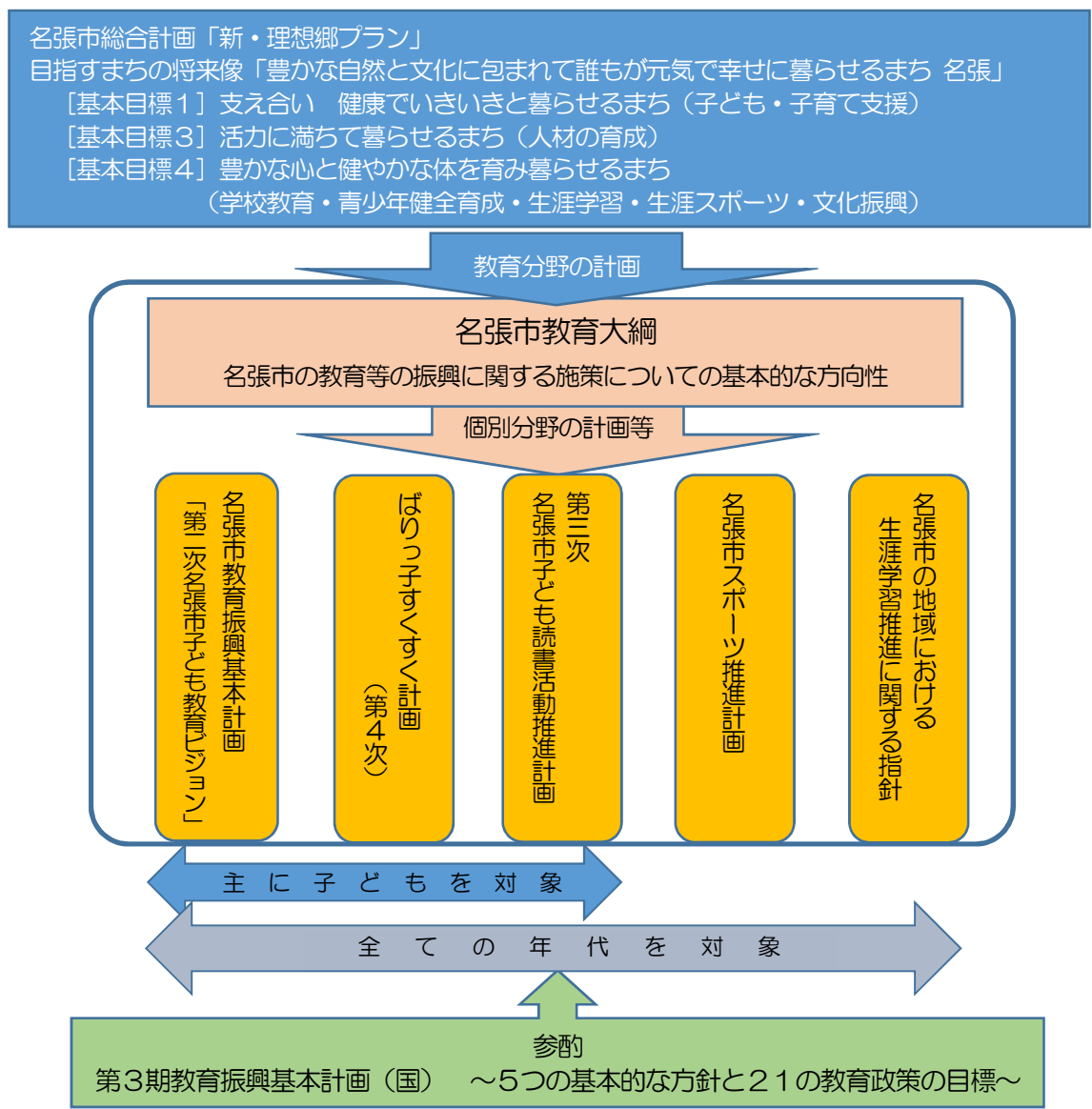
⑤ 位置づけ

本大綱は、総合計画に定める教育等の振興に関する施策についての基本方針を、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3第1項に規定する大綱として位置づけたものです。

また、国の第3期教育振興基本計画の基本的な方針を参酌しつつ、総合計画の教育分野の計画と位置づけた「名張市教育振興基本計画『名張市子ども教育ビジョン』」をはじめ、「名張市スポーツ推進計画」や生涯学習分野の計画等、各種計画と相互に補完しながら、子どもの健全育成に関する基本計画「ばりっ子すくすく計画」との整合性・一貫性を図り、総合計画に定める目指すまちの将来像や基本目標の実現に取り組むこととします。

さらには、総合計画では、「市民との協働」を定め、計画推進にあたっては、行政のみならず、市民一人ひとりの主体的な参画のもと、互いの役割と責任を自覚し、ともに知恵を出し合い、協働によるまちづくりを進めていくこととしております。

このようなことから、本大綱は、総合計画に則るとともに、「未来を担う子どもの夢を実現するため、学校、家庭、地域がそれぞれの役割と責任を自覚し、一丸となって子どもの教育に向き合います。」と位置づけた、子ども教育ビジョンの基本理念を意識し、重点的に取り組んでいく事項を基本方針として決めました。



⑥ 基本方針

1 生涯現役社会の創造【活躍】

- ・市民が互いを尊重し認め合い、多様な個性・能力を生かして活躍できる社会を創造します。
- ・市民がいつまでも健康で生きがいをもって、地域社会の担い手として活躍できる、人生100年時代の到来に向けた社会を創造します。
- ・市民が生涯楽しく学び続けることができ、自己実現を可能にする生涯学習の充実を進めます。

2 市民文化の創造【愛着】

- ・市民が生活環境を守り育てる意識を持ち、自然に包まれ四季を感じながら快適に暮らせる社会を創造します。
- ・貴重な歴史、文化や芸能等を後世に継承するとともに、魅力ある新しい名張文化を創造します。
- ・豊かな地域資源と多様な文化資源を活用し、市民が郷土に誇りと愛着を感じられるふるさとづくりを創造します。

3 豊かな心と健やかな体の創造【活力】

- ・市民が主体的に行う健康づくりの取組を支援するとともに、健康を維持・増進する環境整備を進めます。
- ・市民が「いつでも、誰でも、いつまでも」スポーツに親しみ、健康ではつらつとした暮らしを営むことができる生涯スポーツを創造します。
- ・市民が交流の輪を広げ、あらゆる世代が豊かな心や相互の絆を育む環境づくりを推進し、ゆとりや潤いのある豊かな生活と新しい社会を創造します。

4 生きる力を育む教育の創造【育成】

- ・広い視野をもって、「なばり」の元気を支え、「なばり」の未来を拓く人材を育みます。
- ・子どもに充実した人生を主体的に切り拓いていく「夢を実現する力」、未来の社会を築きリードする「社会を拓く力」を育みます。
- ・「誰一人取り残さない」社会の実現を目指したSDGsの理念のもと、持続可能な社会の創り手を育成する教育を推進します。
- ・子どもの学びを保障するとともに、若い世代が安心して働き、子育て・教育がしやすい環境整備を進めます。

5 未来への創造【創生】

- ・みんなが大切にされ、夢や希望を実現し活躍し続けることができるよう、安全で安心な「なばり」を創造します。
- ・市民が自主自立し、いつまでも暮らし続けることのできる「なばり」を創造します。
- ・地域間・世代間のネットワークを広げ、多様な主体の連携・協働による魅力ある「なばり」を創造します。
- ・新たな時代の礎となる「ひとを育て、まちを育てる教育」に市民総ぐるみで取り組み、誰からも選ばれる活気に満ちた未来の「なばり」を創造します。

(2) 教育目標

名張市教育委員会は、生涯をとおして豊かな心をはぐくむ教育を基本に、重ねられた歴史と文化を大切にし、その継承と他に誇れる市民文化の創造を目指します。

この実現のために、時代の変化に対応し、学校教育と社会教育が大きなひとつの流れとなるよう、また、子どもから高齢者まで、すべての市民が心身ともに健康で学びや暮らしの満足度が高まるよう、次の目標を掲げ、積極的に教育を推進します。

1. 家庭、地域と連携し、子どもたちの個性と権利を尊重しながら、豊かな心と生きる力をはぐくむ教育を進めます。
2. 生涯にわたって、自己啓発の意欲が湧き、学びの成果を発揮することで、生きがいにつながる学習の場と機会を提供します。
3. あらゆる場面において、お互いの違いを認め、思いやることのできる、人権意識の高い市民を育成します。
4. いつでも、どこでも、誰とでも、気軽にスポーツやレクリエーション活動に参加でき、心や体の健康づくりができる生涯スポーツの機会を提供します。
5. 歴史や伝統ある文化資源を保存し、活用することで市民が身近なものとして触れ、知ることにより情報発信するとともに、文化、芸術に親しみ、活動できる機会づくりに努めます。
6. 家庭・学校・地域等において、すべての人に教育者としての役割と責任があることを考えてもらえるよう働きかけていきます。
7. 社会を構成する一員として、国際的な視野を持つとともに、地域づくりに主体的にかかわることのできる人材を育成します。

(平成16年4月7日名張市教育委員会決定)

(3) 教育行政の方針と施策

・はじめに

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、教育現場におきましても、「子どもたちの学びを止めない」ために、学習活動や行事に様々な創意工夫をするなど、取組を継続しているところです。昨年の夏頃から少しずつではありますが、各学校において感染対策を講じながら、小学校のプール水泳授業や本格的な運動会の実施、また、小中学校音楽会、学校・園美術展覧会を開催するなど、児童生徒の活躍する姿や満足感を得た笑顔を目にすることも増えてまいりました。

そのような中、コロナ禍の影響から不安や悩み、ストレスを抱える児童生徒の心のケアに取り組むとともに、子どもたちが主体的に取り組み、自ら考え、新たな価値を見出す力を身に付けるために、教育の果たす役割がますます重要になっていると深く感じているところです。

教育委員会では、「第二次名張市子ども教育ビジョン」に掲げる六つの基本目標の達成を目指し、市長部局や関係機関と緊密に連携・協調しながら、教育施策を着実に推進し、市民の皆様の信頼と期待に応えるべく、本市教育の更なる充実に取り組んでまいります。

1. はぐくむ

《学校で元気な「ばりっ子」をはぐくみます》

(1) 就学前教育

小1 プробレム等就学時の課題を解決し、小学校教育への円滑な接続を図るため、退職教員からなる「ピカ1先生」を市内公立私立全ての幼稚園・保育所（園）・認定こども園に派遣し、5歳児を対象とした「ばりっ子ピカピカ小1学級体験プロジェクト」を実施し、小学校への見通しと期待感を持てるようにしてまいります。

また、幼児教育アドバイザーによる市内小学校及び幼稚園等への巡回を継続して行い、本市独自に作成した「しっかりつなぐ育ちのバトンカリキュラム」に基づき、5歳児と小学校1年生で実践する中で、小学校への接続を更に円滑に進めてまいります。

(2) コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育

各学校において、学校運営協議会の運営等の活性化に努めるとともに、子どもの学びや成長を目指して、地域とともにある学校づくりの視点を大切にして、コミュニティ・スクールの一層の推進・充実に努めます。さらに、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に捉え、ふるさと名張を愛する子どもを育成し、子どもを核とした地域づくりを目指して、地域と学校が連携・協働するスクール・コミュニティの体制を構築してまいります。

また、市内各中学校区において、義務教育9年間を見据えたカリキュラムを編成し、系統性・連続性を確保した一貫した指導・支援を行うとともに、小学校高学年での教科担任制を導入するなど、子どもの資質・能力を育むため、発達段階に応じたきめ細やかな指導を進めてまいります。

(3) 特別支援教育

特別な支援を必要とする児童生徒は、年々増加傾向にあります。全ての子どもに分かりやすく理解ができるよう、授業のユニバーサルデザイン化を進め、障がいのある子どもの特性や困難さに合わせて、個に応じた適切な支援をしてまいります。そのために、教職員への研修を充実していくとともに、一人ひとりの教育的ニーズを把握し、特別な支援を必要とする児童生徒の自立に向けた取組を推進してまいります。

また、幼稚園・保育所（園）等から中学校まで、途切れのないきめ細やかな支援を行うために、個別の教育支援計画や指導計画を作成し、活用するとともに、パーソナルファイルの利用を促進し、保護者や関係機関と密接な連携を図ってまいります。

(4) 豊かな心の醸成

昨年2月に発生した中学校内における傷害事件を踏まえ、より一層、教職員一人ひとりが児童生徒の抱える悩みや置かれた状況の把握に努めてまいります。あわせて、児童生徒の発達段階に配慮する中で、自他を尊重し合い、生命を大切にし、いじめを許さない、相手を思いやる心を養う取組や、我が国の社会や文化に対する理解と愛情を深めるとともに、人との出会いを通じて自尊感情を高める取組など、教育活動全体を通じて、人権学習や平和学習、道徳教育を推進してまいります。

また、近年増加傾向にある外国人児童生徒に対して安心して学校生活を送れるよう、丁寧に日本語指導や生活支援を行います。

そして、ふるさと学習「なばり学」を学習する中で、子どもたちが「ふるさと名張」を大切に思い、自然を守り、伝統や文化を引き継いでいく一人であるという意識を持てるよう、地域の方の思いや願いに触れる機会を設け、自然体験や農業体験等の体験活動を取り入れるなど、ふるさと名張の自然や歴史、伝統・文化、人、産業・観光をテーマとした学習を推進してまいります。

さらに、子どもたちがたくましく生きるための健康と体をつくるとともに、子どもの実態に応じた健康教育やその基盤になる食に関する知識と食習慣が身に付くよう食育を推進し、自らの健康を適切に管理・改善するよう指導してまいります。

(5) G I G Aスクール構想実現による学習活動

G I G Aスクール構想によって導入された学習用タブレットを授業等で効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一層の充実を図るため、G I G Aスクールアドバイザーの巡回派遣を始め、教職員のICT活用研修や学校現場での実践研究を一層推進してまいります。

(6) 不登校対策

近年増加している不登校をはじめとする長期欠席児童生徒への支援のために、学級満足度調査（Q-U調査）の調査結果の検証等を踏まえ、学校の「めざす児童生徒像」の実現に向け、指導方法の改善を図るとともに、「居心地の良い学級集団」づくりを基盤とした「学びに向かう集団」「学び合う集団」づくりの取組を引き続き進めてまいります。

また、「不登校対応マニュアル」等に基づき、いじめなどの人間関係や不安、家族の介護（ヤングケアラー）等、長期欠席の多様な要因や背景を適切にアセスメントして対応方針を定め、学

校が組織的に、早期から家庭と共に取り組んでいくとともに、多職種の専門家や関係機関とも連携して、チーム学校として組織的な取組を推進できるよう情報共有等を図ってまいります。

さらに、適応指導教室（さくら教室）では、支援シートの活用を通して、学校との連携を密にし、アウトリーチ型訪問を含めたスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを活用しながら、社会的自立に向けた支援を行ってまいります。

加えて、地域や民間団体、外部機関のみなさんの力をお借りするなど、子どもの居場所づくりや学びの保障をしてまいります。

（7）教育センター機能の充実

教育公務員特例法等の一部改正により、教員に新たな知識技能の習得に継続的に取り組む必要が高まっていることから、より一層、教員研修の充実を図ることが求められています。教育センターでは、今日的な教育課題に係る研究を進めるほか、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善、ICT活用、若手教員・ミドルリーダー教員の育成支援等、教職員の資質や指導力向上を図るための研修の充実を図ってまいります。

また、不登校児童生徒への支援、家庭教育や子育てに関する学習や相談、低学年を中心とした発達支援教室、子どもの読書活動の推進、ものづくり・科学実験等様々な体験活動を提供する週末教育事業等、子どもの育ち・学びへの支援を充実してまいります。

さらに、教職員の働きやすい環境を整えていくために、教育よろず相談を窓口とし、必要に応じて関係機関との連携を図りながら、学校や保護者が抱える多様な課題に初期段階から適切に対応していきます。

（8）安心で安全な教育環境の整備

生徒の心身の健全な発達のため、中学校給食の早期実施に向けて、スピード感を大事にしながら、計画的に取り組めます。令和5年度において、民間活力等導入可能性調査の実施及び基本計画の作成を行い、遅くとも令和9年度中の給食開始に向け事業を進めてまいります。

児童生徒の教育環境の早期向上及び防災機能の強化を図るため、令和5年度及び6年度において、小中学校の校舎内全ての児童生徒用和式トイレを洋式トイレに改修します。また、市内の多くの学校は建築後30年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、「名張市学校施設長寿命化計画」に基づき、財政負担の平準化を図りながら学校施設の老朽化対策を進めてまいります。

また、学校における働き方改革に資する取組を引き続き行うとともに、令和7年度から学校給食の公会計化の導入に向けた取組を進めます。

2. つなぐ

《文化をはぐくみ、次世代につなぎます》

（1）市民文化の創造

芸術文化にふれることで、より豊かな市民生活につながるよう、誰もがいつでも文化に触れる

ことができるまちづくりを進めます。

本市には現時点では、公共のギャラリーは有りませんが、名張藤堂家邸を始め、名張地区に点在する歴史的建造物を活用し、例えば、名張市美術展覧会の開催に当たって、町家をお借りして、作品展示や、美術工芸品の製作体験を行うなど、日常的に芸術文化体験ができるような取組を進めてまいります。

また、本市の芸術文化活動の拠点である a d s ホール（青少年センター）において、名張文化協会をはじめとする文化団体や、a d s ホールの指定管理者、三重県文化会館等と連携し、各種文化事業を開催するなど、一層の市民文化が育まれるよう進めてまいります。

（２）文化資源の保護と活用

令和４年度には、新たに１件の文化財が登録有形文化財となり、市内の国・県・市の指定文化財及び登録有形文化財の合計は１１１件となりました。こうした文化資源を活用した事業の実施により、郷土への愛着と誇りが醸成されるよう、取組を進めました。本年度においても、郷土資料館、名張藤堂家邸、夏見廃寺展示館といった施設を活用し、郷土史家や関係機関の協力の下、企画展示等を通じて、本市の魅力の発信に努めます。

また、市域に生息する特別天然記念物のオオサンショウウオの保護に取り組むとともに、郷土資料館で飼育している交雑種のオオサンショウウオを活用した環境学習などの取組を進めます。

（３）なばりの文化の振興

能楽の大成者である観阿弥は、小波田の地で初めて座を建てたといわれており、その伝統を引き継ぎ、「名張子ども狂言の会」を始め、各団体が伝統芸能の継承に努めています。本年度も、観阿弥祭、名張子ども伝統芸能祭り等を開催し、伝統芸能に触れる機会を提供するとともに、伝統文化の継承に努めてまいります。

また、令和５年度は、市制施行７０周年及び名張市観阿弥顕彰会創立５５周年に当たることから、１１月に記念公演を予定しており、広く全国に向け、「観阿弥創座の地なばり」を発信するとともに、次世代を担う子どもたちに「能文化」を継承するため、市内学校において能楽に関する講演会を行うことにより身近な場所で能に触れる機会を創出するなど、取組を進めてまいります。

3. つくる

《青少年の健全な育成環境と生涯学習社会をつくりまします》

（１）子どもを核とした生涯学習ネットワークの構築

令和４年度には、市社会教育委員会議から「家庭・地域の教育力の向上」、「持続可能な社会の創り手の育成」、「子どもの社会への主体的参画」を目指した子どもを核とした生涯学習ネットワークの構築に向けた提言をいただきました。今後、提言の具現化に向けて、社会教育委員を始め、多くの関係者の協力を得ながら、ネットワークの構築を図ってまいります。

(2) 生涯学習機会の総合的整備

生涯学習の推進に当たっては、地域の生涯学習の拠点となっている市民センターとの連携を一層深めるため、生涯学習リーダーが集まる「生涯学習推進協議会」を定期的で開催し、生涯学習のための情報提供や、センター間での情報交換の場を設けることで、市民が生涯にわたって学び続けることができる仕組みと、学習成果を地域に還元し、市民全体の絆を作り上げていく場の構築に努めてまいります。

また、皇學館大学や近畿大学工業高等専門学校等の高等教育機関との連携を進めており、令和4年度においては、従来から実施している皇學館大学ふるさと講座に加え、近畿大学工業高等専門学校との共同研究において、名張地区の町家研究の成果について、名張藤堂家邸で展示、発表をいただきました。今後も両校と共に、市民の学びのニーズに適応した事業を実施してまいります。

生涯学習における人権教育・人権啓発の推進については、「第3次名張市人権施策基本計画」に基づき、一人ひとりの人権が尊重され、誰もが自分らしく暮らせる社会を実現するために、各市民センターで実施される主催講座等において、人権尊重を基本に据え、地域の人権課題解決や、参加者のつながりを深める内容の講座を実施いたします。

(3) 青少年の社会参加活動促進

子どもの居場所づくりを目的とする放課後子ども教室については、地域との協議の結果、令和4年度に新たに1教室、開設することができました。令和5年度には、更に3地域から新規開設の要望をお聞きしているところです。今後も、全地区での開設に向けて、取組を進めるとともに、刻々と変化する子どもを取り巻く状況を注視しつつ、「子どもの居場所」の在り方について、市長部局や関係団体等との協議を進めてまいります。

また、地域における青少年健全育成活動等の指導者であるジュニアリーダーを養成するとともに、ジュニアリーダーの活動組織である「名張Kidsサポータークラブ」の活動を軸に、青少年健全育成市民会議等の関係団体との連携により、子どもの社会活動への参加を促進してまいります。

(4) 青少年健全育成に向けた環境づくり

青少年を取り巻く環境や問題は年々変化しており、特に近年は外出を控える傾向もあることから、子どもの学校外での活動が見えにくくなってきています。さらには、全国的にSNSを通じて青少年が被害に遭う事例も増加していることから、未然防止のため関係機関同士のより緊密な連携が求められています。そのため、青少年補導センターが中心となり、地域や関係団体・機関と、より一層の連携を図るとともに、「名張少年サポートふれあい隊」との合同パトロールのような、大規模なパトロールを状況に応じて実施することで、全市的な青少年健全育成活動を進めてまいります。

また、「子どもを守る家事業」や「有害図書回収作業」等の地道な活動を継続するとともに、「校外生活指導連絡協議会」において、情報の集約・共有を行い、関係機関による打合せ会や「要保護児童対策及びDV対策地域協議会」との連携により、迅速かつ的確な対応を図れるよう取り組んでまいります。

(5) 図書館サービスの充実

図書館は、子どもから高齢者まで全ての年齢層の身近な情報拠点として、また、自由に読書に親しめる場として重要な役割を担っています。そのため、積極的に利用者の声を聞くなど、利用者ニーズの把握に努めるとともに、サービスの向上と業務の効率化に向けて、図書館運営の在り

方を検討してまいります。

また、いわゆる読書バリアフリー法の趣旨等を鑑み、図書資料等の音訳、点訳、デジタル化等を進め、全ての市民が障がいの有無にかかわらず、読書を通じて文字・活字文化の恵沢を享受できる社会の実現を目指します。

あわせて、名張藤堂家関係資料をはじめ、古文書や市出版物等の郷土関連資料のデジタルアーカイブ化等を通して、市民が郷土資料に親しみ、活用することにより、郷土愛を育む取組を進めます。

引き続き、図書館業務民間委託事業者や県内外の公共図書館と協働して市民の学習意欲を高める取組を進めるとともに、関連機関のみならず、関係団体やボランティアなど多様な主体とも連携し、本年度策定を行う「第四次名張市子ども読書活動推進計画」の着実な推進を図ります。

4. ととのえる

《生涯スポーツができる環境をととのえます》

(1) スポーツ活動等の充実

新しい生活様式の中で、市民が継続してスポーツ・レクリエーション活動を行うことが可能となるよう、子どもから高齢者まで幅広い世代の方がスポーツ等に親しむことができる機会を提供いたします。

また、より身近な地域で、誰もが様々なスポーツ活動を楽しむことを目的とし、五つの総合型地域スポーツクラブが活動を行っています。現在、赤目地域において、総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会が組織され、令和6年度のクラブ設立に向けた取組に対して、支援を行うとともに、引き続き既存の総合型地域スポーツクラブの支援も行いながら、クラブが設立されていない地域への新たなクラブ創設の機運向上を図ります。

(2) スポーツ活動を通じたまちづくり

体育施設については、建築から相当年数が経過していることから、安心安全にスポーツに親しめる環境の整備と利用者のニーズに応じた利便性向上に向け、指定管理者と緊密に連携し、適切な維持管理に努めてまいります。その中でも、市民プールについては、現施設のろ過装置や更衣室等の改修に多額の経費が必要な状況にあり、また、公式競技の実施できるプールである一方、遊具等のない中で、近年の利用者ニーズに即した運営手法についても喫緊の検討が必要な状況となっています。このことから、市民プールの在り方を民間活力の活用も含め検討するため、名張市スポーツ推進審議会等の有識者による第三者委員会へ諮問するなど具体的な検討を進めてまいります。

また、「ホッケーのまち なばり」の推進を図るため、関係協会と協議を行いながら、はなの里スタジアム(市民ホッケー場)を活用した各種大会の開催や競技スポーツ人口の拡大に努めます。

《おわりに》

今後も皆様の参画を得て、未来を担う子どもの教育環境の向上を目指した教育行政を教育委員会及び事務局職員が一丸となって推進してまいります。皆様の一層のご支援とご協力をお願いし、令和5年度の教育行政の方針と施策とさせていただきます。

2. 教育委員会

(1) 教育委員

① 現職教育長及び教育委員

(令和5年6月1日現在)

職名	氏名	任期
教育長	西山 嘉一	令和2年4月1日～令和8年3月31日
委員(教育長職務代理者)	藤本 幸生	令和2年10月2日～令和6年10月1日
委員	川原 尚子	平成27年12月22日～令和5年12月21日
〃	辻 愛	平成29年12月23日～令和7年12月22日
〃	井内 孝徳	令和5年4月1日～令和9年3月31日

② 歴代教育長及び教育委員 (昭和31年10月1日以降)

「教育委員会法」の下、昭和27年にすべての市町村に教育委員会が設置されましたが、昭和31年10月1日に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下、地行法）」が施行され、市長の任命による教育委員となりました。また、平成27年4月1日施行の地行法の改正により、市長が議会の同意を得て任命する教育委員長と教育長を一本化した新教育長となりました。

委員	委員長 (再掲)	教育長 (再掲)
柳島 信次郎 (S31. 10. 1～S34. 2. 28)	柳島 信次郎 (S31. 10. 1～S32. 9. 30)	山下 芳郎 (S31. 10. 1～S35. 1. 31)
田中 登良之亮 (S31. 10. 1～S34. 9. 30)		
岡崎 奈良三 (S31. 10. 1～S47. 9. 30)	岡崎 奈良三 (S32. 10. 4～S35. 9. 30)	上島 貞 (S35. 2. 1～S37. 10. 8)
藤堂 合子 (S31. 10. 1～S34. 2. 28)		
山下 芳郎 (S31. 10. 1～S35. 1. 31)	高田 正夫 (S35. 10. 8～S36. 4. 13)	荒木 長雄 (S37. 12. 3～S45. 12. 12)
北橋 留蔵 (S34. 3. 9～S36. 9. 30)		
藤山 嘉雄 (S34. 11. 20～S42. 5. 31)	北橋 留蔵 (S36. 4. 14～S36. 9. 30)	北森 義隆 (S46. 4. 1～S54. 3. 31)
高田 正夫 (S34. 3. 9～S36. 10. 13)		
上島 貞 (S35. 2. 1～S37. 10. 8)	岡崎 奈良三 (S36. 10. 23～S46. 3. 30)	北森 義隆 (S46. 4. 1～S54. 3. 31)
勝矢 健次 (S36. 10. 14～S44. 10. 13)		
山中 正則 (S36. 10. 14～S43. 9. 30)	三村 保 (S46. 4. 2～S52. 12. 16)	北森 義隆 (S46. 4. 1～S54. 3. 31)
上村 進一郎 (S42. 7. 22～S50. 12. 21)		
北西 昌立 (S43. 10. 1～S47. 9. 30)	三村 保 (S46. 4. 2～S52. 12. 16)	北森 義隆 (S46. 4. 1～S54. 3. 31)
三村 保 (S44. 12. 16～S52. 12. 16)		
北森 義隆 (S46. 4. 1～S54. 3. 31)	三村 保 (S46. 4. 2～S52. 12. 16)	北森 義隆 (S46. 4. 1～S54. 3. 31)
山本 弥三郎 (S47. 10. 1～S59. 9. 30)		
川北 一夫 (S48. 3. 24～S56. 3. 31)	三村 保 (S46. 4. 2～S52. 12. 16)	北森 義隆 (S46. 4. 1～S54. 3. 31)
古田 昭作 (S50. 12. 22～S53. 12. 6)		

委 員	委 員 長 (再掲)	教 育 長 (再掲)
北森 茂(S52. 12. 20～H1. 12. 22)		
北田 順三(S54. 2. 6～S58. 12. 16)	山本 弥三郎	福森 毅
福森 毅(S54. 4. 1～H3. 3. 31)	(S52. 12. 21～S59. 9. 30)	(S54. 4. 1～H3. 3. 31)
野村 拓(S56. 4. 1～H1. 3. 31)		
辻 敬治(S58. 12. 22～H14. 3. 9)		
松本 嘉一(S59. 10. 1～H4. 9. 30)	北森 茂	
上森 守久(H1. 12. 23～H4. 3. 31)	(S59. 10. 4～H1. 12. 22)	上森 守久
小林 昭三(H1. 4. 1～H9. 3. 31)		(H3. 4. 1～H4. 3. 31)
武田 道治(H3. 4. 1～H7. 3. 31)		
梅田 馨(H4. 4. 21～H9. 12. 22)	辻 敬治	
杉森 多巳(H4. 10. 1～H8. 9. 30)	(H1. 12. 25～H14. 3. 9)	梅田 馨
杉森 多巳(H8. 10. 2～H12. 10. 1)		(H4. 4. 21～H9. 12. 22)
藤本 良一(H7. 4. 1～H15. 3. 31)		
手島 新蔵(H9. 4. 1～H17. 3. 31)	森本 孝子	
森本 孝子(H9. 12. 23～H21. 12. 22)	(H14. 6. 7～H18. 6. 6)	手島 新蔵
安田 定雄(H12. 10. 2～H16. 10. 1)		(H9. 12. 24～H17. 3. 31)
松鹿 昭二(H14. 6. 7～H23. 12. 21)		
奥野 幸代(H15. 4. 1～H19. 3. 31)	松鹿 昭二	
北橋 正敏(H16. 10. 2～H24. 10. 1)	(H18. 6. 7～H23. 12. 21)	
大窪 久代(H23. 12. 22～H24. 12. 21)		
山本 智子(H24. 12. 22～H27. 12. 21)		
上島 和久(H17. 4. 1～H29. 3. 31)		上島 和久
福田 みゆき(H19. 4. 1～H31. 3. 31)		(H17. 4. 1～R2. 3. 31
松尾 真由美(H21. 12. 23～H29. 12. 22)		※H29. 4. 1～新教育長)
瀧永 善樹(H24. 10. 2～R2. 10. 1)	福田みゆき	
川原 尚子(H27. 12. 22～)	(H23. 12. 27～H29. 3. 31)	
辻 愛 (H29. 12. 23～)		
丸下 純一 (H31. 4. 1～R5. 3. 31)		西山 嘉一
藤本 幸生 (R2. 10. 2～)		(R2. 4. 1～)
井内 孝徳 (R5. 4. 1～)		

③ 教育委員会の会議

ア) 委員会開催状況（令和4年度）

開会日数	議案件数	処理状況		報告件数	処理状況		請願件数	処理状況	
		可決	否決		承認	不承認		採択	不採択
定例会: 12日 臨時会: 1日	21件	21件	0件	26件	26件	0件	1件	1件	0件

イ) 委員会審議事項（○印は議案、□印は報告、◇印は請願、△印は協議）

第1回定例会（R4.4.7）

- 臨時代理した事件（教育委員会職員の人事異動）の承認について
- △ 令和4年度教育行政の方針と施策について

第2回定例会（R4.5.9）

- 臨時代理した事件（名張市奨学金選考委員会委員の委嘱・任命及び解嘱・解任）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市立学校結核対策委員会委員の委嘱及び任命）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市社会教育委員の任命及び解任）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市文化財調査会委員の委嘱）の承認について
- 令和4年度教育行政の方針と施策の決定について

第3回定例会（R4.6.6）

- 臨時代理した事件（令和4年度6月補正予算要求）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市学校運営協議会委員の委嘱及び任命）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市通学路交通安全推進会議委員の委嘱及び任命）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱及び任命）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市教育支援委員会委員の委嘱及び任命）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市教育センター運営協議会委員の委嘱及び任命）の承認について

第4回定例会（R4.7.7）

- 臨時代理した事件（令和4年度第4号補正予算要求）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市社会教育委員の委嘱及び任命）の承認について
- △ 名張市社会教育委員の提言の受理について

第5回定例会（R4.8.3）

- ◇ 生徒に強制入部を行わないことの確認を求める請願について

第6回定例会（R4.9.1）

- 臨時代理した事件（令和4年度9月補正予算要求）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市青少年補導センター運営協議会委員の委嘱及び任命）の承認について
- 名張市立図書館規則の一部を改正する規則の制定について
- 名張市立図書館資料除籍要綱等の一部を改正する要綱の制定について
- 名張市学校給食会計補助金交付内規の制定について
- 名張市立中学校における注文弁当販売事業補助金交付内規の制定について
- 令和4年度 名張市スポーツ大賞表彰に関する審査について

第7回定例会（R4.10.6）

- 第二次名張市子ども教育ビジョン進捗状況報告について

第8回定例会（R4.11.2）

- 臨時代理した事件（令和4年度第7号補正予算要求）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市立中学校における注文弁当販売事業補助金交付内規の一部を改正する内規の制定）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市通学路交通安全推進会議委員の委嘱）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市スポーツ推進審議会委員の委嘱及び任命）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市子ども読書活動推進計画策定検討委員会委員の委嘱及び任命）の承認について
- 名張市立幼稚園条例を廃止する条例の制定について（具申）
- 名張市体育施設使用条例の一部を改正する条例の制定について（具申）
- 名張市学校給食調理等業務民間委託業者選考委員会委員の委嘱及び任命について
- 第二次名張市子ども教育ビジョン進捗状況報告について

第9回定例会（R4.12.1）

- 臨時代理した事件（令和4年度12月補正予算要求）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市いじめ問題専門委員会委員の委嘱）の承認について
- 名張市中学校給食実施に係る民間活力導入可能性等調査業務プロポーザル選定委員会設置要綱の制定について
- 令和4年度名張市教育委員会事務の点検・評価報告書（案）について

第10回定例会（R5.1.11）

- 令和4年度名張市教育委員会事務の点検・評価について
- 名張市体育施設使用条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
- 令和5年度教育行政の方針と施策について

第11回定例会（R5.2.3）

- 臨時代理した事件（令和5年度当初予算要求）の承認について
- 令和5年度教育行政の方針と施策の決定について

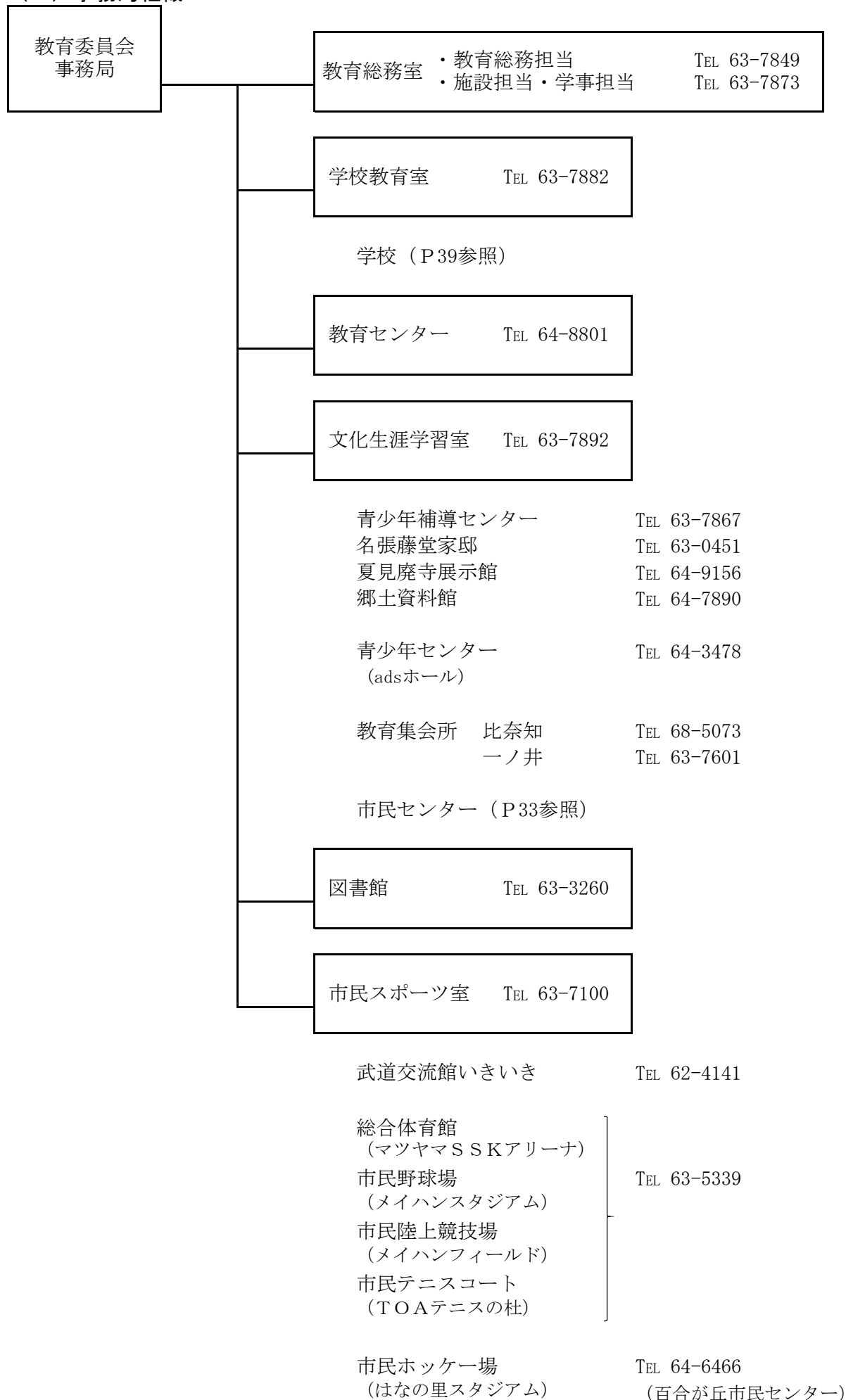
第 12 回定例会（R5.3.2）

- 臨時代理した事件（令和 4 年度 3 月補正予算要求）の承認について
- 臨時代理した事件（名張市立図書館業務民間委託事業者選考委員会設置要綱を廃止する要綱の制定）の承認について
- 名張市立学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について
- 名張市教育委員会事務局組織及び処務規則の一部を改正する規則の制定について
- 名張市教育委員会所管施設防犯カメラの設置等に関する規程の一部を改正する規程の制定について
- 名張市立小・中学校におけるインターネット利用に関する要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 名張市奨学金条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
- 名張市立幼稚園規則を廃止する規則の制定について
- 教育長の権限に属する事務の一部を学校その他の教育機関の長等に委任する事務を定める規程及び名張市教育委員会実験学校指定規程の一部を改正する規程の制定について
- 名張市文化財の指定について
- 名張市就学援助費新入学児童生徒学用品費の増額について
- 令和 5 年度名張市学校教育目標について

第 13 回臨時会（R5.3.13）

- 臨時代理した事件（県費負担教職員たる校長、教頭の任免（内申））の承認について

(2) 事務局組織



(3) 事務分掌

<名張市教育委員会事務局組織及び処務規則>

室	事務分掌
教育総務室	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育委員会の会議に関する事。 2 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する事。 3 教育行政に関する相談に関する事。 4 他の室等に属しない給与に関する事。 5 公印保管に関する事。 6 学校の設置、廃止等に関する事。 7 学校予算の配当及び執行指導に関する事。 8 通学区に関する事。 9 児童生徒の就学に関する事。 10 学校の保健衛生に関する事。 11 日本スポーツ振興センターの災害共済に関する事。 12 学校給食に関する事。 13 児童生徒の就学援助及び遠距離通学費補助に関する事。 14 奨学金に関する事。 15 教材教具等の義務教育費国庫負担又は補助に関する事。 16 教科用図書及び教材教具の取扱いに関する事。 17 特別支援教育就学奨励費に関する事。 18 学校の整備計画に関する事。 19 学校の施設、設備及び備品の整備及び維持管理に関する事。 20 学校に係る教育財産の取得及び用途廃止に関する事。 21 学校の施設に関する事。 22 他の室等に属しない事。 23 教育委員会に係る政策の企画及び調整に関する事。 24 教育委員会に属する人事、予算、議会関係事務の総括に関する事。 25 教育委員会に属する条例、規則、規程等の総括に関する事。 26 教育委員会に係る「新しい公」の推進の統括に関する事。 27 教育委員会の危機管理の総括に関する事。 28 教育委員会に係る行政改革の実施の総括に関する事。 29 教育委員会に係る広聴広報に関する事。 30 教育委員会内職員の研修に関する事。 31 教育委員会内各室の連絡調整に関する事。 32 部間の業務の調整に関する事。 33 市長の補助機関である職員に補助執行させた義務就学者異動に係る事務の教育委員会との調整に関する事。
学校教育室	<ol style="list-style-type: none"> 1 県費負担教職員の人事に関する事。 2 県費負担教職員の服務及び管理に関する事。 3 学級編制及び教職員組織に関する事。 4 教職員の免許及び検定に関する事。 5 教育課程その他教育計画に関する事。 6 学校の経営、行事及び運営に関する事。 7 学校及び幼稚園教育の指導助言に関する事。 8 教科、道徳及び特別活動の教育内容並びにその取扱いに関する事。 9 学校教育における人権及び同和教育の推進に関する事。 10 障害児の就学指導に関する事。 11 学校教育の実態把握に関する事。 12 学校評価の推進に関する事。 13 学校職員の労働安全衛生に関する事。

室	事務分掌
教育センター	<ol style="list-style-type: none"> 1 名張市教育センターの施設及び設備の管理に関する事。 2 教育研究及び教職員の研修に関する事。 3 教育に関する情報の収集及び提供に関する事。 4 保育所及び学校と保護者及び地域との連携の推進に関する事。 5 教育相談に関する事。 6 不登校児童生徒の支援に関する事。 7 関係機関等との連絡調整に関する事。
文化生涯学習室	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会教育委員に関する事。 2 社会教育行政の企画及び調査に関する事。 3 社会教育実施機関及び社会教育施設に関する事。 4 生涯学習の推進に関する事。 5 社会教育関係団体の育成、指導及び事業奨励に関する事。 6 図書館の整備計画に関する事。 7 青少年の育成施策の立案及び調整に関する事。 8 青少年に係る関係団体の育成、指導及び事業奨励に関する事。 9 名張市青少年補導センターの管理運営に関する事。 10 ユネスコ活動に関する事。 11 文化芸術振興に関する事。 12 文化団体の育成、指導及び事業奨励に関する事。 13 文化財保護に関する事。 14 文化財展示施設の管理運営に関する事。 15 観阿弥ふるさと公園の管理運営に関する事。 16 青少年センターの管理運営に関する事。 17 市史の編さん及び刊行に関する事。 18 資料の収集、保存及び活用に関する事。 19 市長の補助機関である職員に補助執行させた社会教育における人権及び同和教育に係る事務の教育委員会との調整に関する事。
市民スポーツ室	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会体育の普及及び奨励に関する事。 2 社会体育関係団体の育成指導及び事業奨励に関する事。 3 スポーツ推進審議会に関する事。 4 スポーツ推進委員に関する事。 5 体育施設の管理運営に関する事。 6 勤労者福祉会館の管理運営に関する事。 7 武道交流館いきいきの管理運営に関する事。

<名張市立図書館規則>

図書館	<ol style="list-style-type: none"> 1 図書館の運営、企画及び会計事務に関する事。 2 文書の收受、発送及び保存並びに公印に関する事。 3 施設、設備、器具備品等の維持管理並びにその利用に関する事。 4 図書館協議会に関する事。 5 統計、要覧等の編集、発行及び広報に関する事。 6 関係諸団体との連絡調整に関する事。 7 図書館の庶務に関する事。 8 図書館資料の収集、寄贈、寄託及び整理並びに活用、保存に関する事。 9 図書館の電算処理業務に関する事。 10 図書館資料の閲覧、貸出し、複写等利用に関する事。 11 受付、案内、相談、施設見学等奉仕に関する事。 12 移動図書館及び巡回文庫に関する事。 13 読書会、研究会、講座、映画会、展示会等行事の企画、運営及び実施に関する事。
-----	--

(4) 教育委員会事務局等職員数の推移

()内は兼務者の人数

区 分	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考
	職員	臨時職員	職員	会計年度任用職員	職員	会計年度任用職員	職員	会計年度任用職員	職員	会計年度任用職員	
教育長	1		1		1		1		1		
教育次長	1		1		1		1		1		
理事	1		0		0		0		0		
担当監	0		0		0		0		1(1)		文化生涯学習室長兼務1名
教育総務室	10	3	11	2	11	2	12	2	11	2	
学校教育室	8 (1)	1	8 (1)	1	8 (1)	1	8(1)	1	8(1)	1	教育センター兼務1名
教育センター	3 (1)	1	3 (1)	1	3 (1)	1	3(1)	1	3(1)	1	学校教育室兼務1名
文化生涯学習室	8	2	10	3	8	3	8	3	8(1)	3	担当監兼務1名 令和元年度以前：職員数に社会教育指導員(特別職)1名含む 令和2年度～：会計年度任用職員に社会教育指導員1名を含む
市民スポーツ室	3	1	3(2)	1	4(2)	1	5		5		令和2・3年度：国体推進室兼務2名
国体推進室	5		9(2)	1	11(2)	1	—		—		令和2・3年度：市民スポーツ室兼務2名 (令和元年度に国体準備室から国体推進室に改称) 令和3年度末：業務終了により室廃止
図書館	3		3		3		3		4		
計	42	8	46	9	47	9	40	7	40	7	

*職員には、常勤臨時職員、再任用職員、派遣職員及び育児休業等取得中の職員を含みます。ただし、併任者は除きます。

*臨時職員（会計年度任用職員）は臨時事務員、臨時技術員で、概ね週25時間以上勤務の者を指します。

*兼務職員は計に重複計上しません。

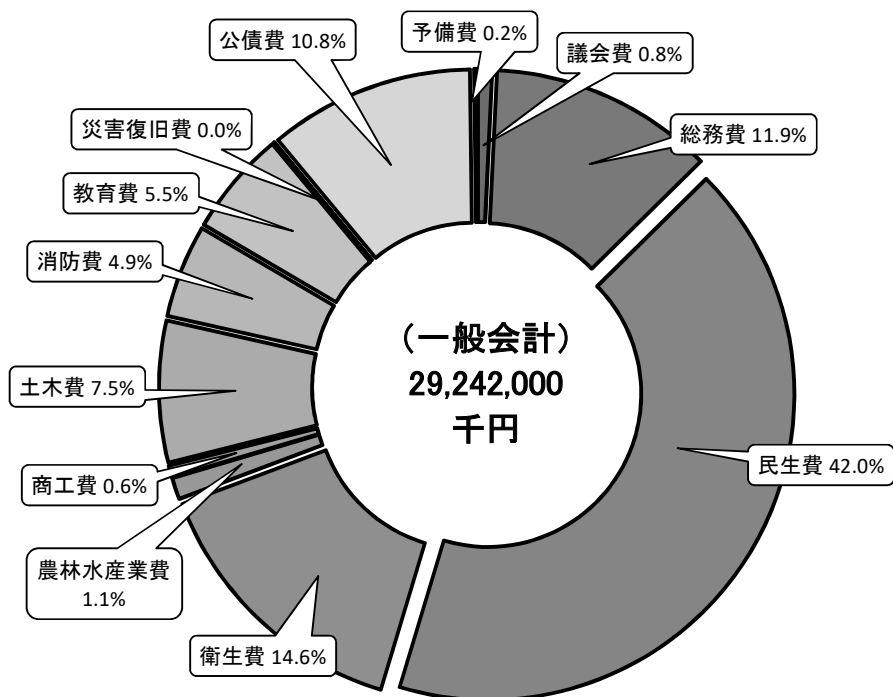
3. 教育予算及び決算

(1) 予算

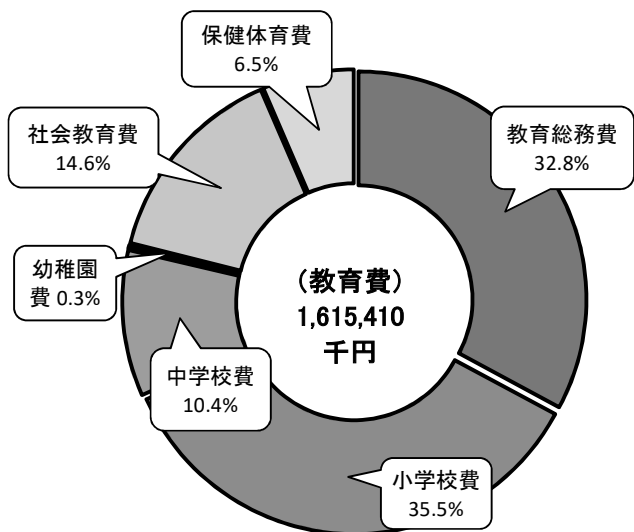
項 目	令和5年度	令和4年度	前年度比較	増減率(%)	令和5年度 構成比	令和4年度 構成比		
	(千円)	(千円)	(千円)					
歳 出	1 教育総務費	530,649	528,764	1,885	0.4	32.8%	31.2%	
	1教育委員会費	2,753	2,895	▲ 142	▲ 4.9			
	2事務局費	209,009	223,774	▲ 14,765	▲ 6.6			
	3教育振興費	318,887	302,095	16,792	5.6			
	2 小学校費	572,921	529,308	43,613	8.2	35.5%	31.2%	
	1小学校管理費	509,834	468,540	41,294	8.8			
	2教育振興費	63,087	60,768	2,319	3.8			
	3 中学校費	167,497	130,460	37,037	28.4	10.4%	7.7%	
	1中学校管理費	109,501	74,265	35,236	47.4			
	2教育振興費	57,996	56,195	1,801	3.2			
	4 幼稚園費	4,072	164,515	▲ 160,443	▲ 97.5	0.3%	9.7%	
	1公立幼稚園費	3,763	76,215	▲ 72,452	▲ 95.1			
	2私立幼稚園振興費	309	88,300	▲ 87,991	▲ 99.7			
	5 社会教育費	235,297	212,678	22,619	10.6	14.6%	12.5%	
	1社会教育総務費	82,925	79,631	3,294	4.1			
	2文化振興費	19,848	17,764	2,084	11.7			
	3図書館費	82,318	70,361	11,957	17.0			
	4青少年対策費	1,635	1,620	15	0.9			
	5社会教育施設費	13,479	12,843	636	5.0			
	6青少年センター費	35,092	30,459	4,633	15.2			
	6 保健体育費	104,974	129,302	▲ 24,328	▲ 18.8	6.5%	7.6%	
	1保健体育総務費	40,792	70,378	▲ 29,586	▲ 42.0			
	2体育施設費	64,182	58,924	5,258	8.9			
	教育費合計	1,615,410	1,695,027	▲ 79,617	▲ 4.7			
	財 源 内 訳	国県支出金	13,629	78,643	▲ 65,014	▲ 82.7	0.8%	4.6%
		地方債	40,200	38,000	2,200	5.8	2.5%	2.2%
その他		45,625	65,556	▲ 19,931	▲ 30.4	2.8%	3.9%	
一般財源		1,515,956	1,512,828	3,128	0.2	93.8%	89.3%	

※ 端数処理により、構成比率の合計が100%にならない場合があります。

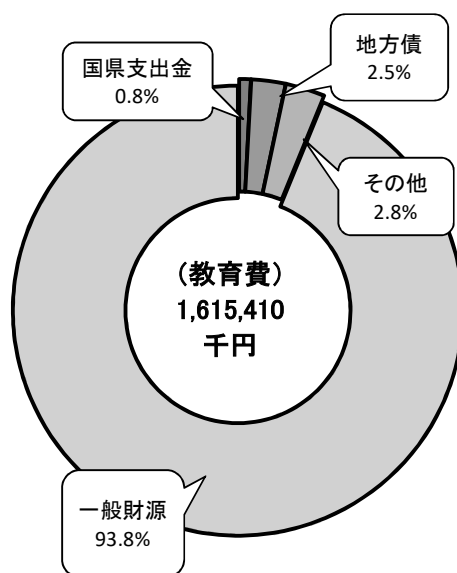
・令和5年度名張市一般会計予算歳出内訳



・教育費歳出内訳



・教育費財源内訳



※ 端数処理により、構成比率の合計が100%にならない場合があります。

(2) 決算

		単 位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
			決 算	決 算	決 算	決 算	決 算
人 口	5月1日現在	人	79,515	78,915	78,590	77,951	77,212
市立小学校児童数	5月1日現在	人	4,067	4,067	4,036	4,029	3,966
市立中学校生徒数	5月1日現在	人	2,031	1,975	1,952	1,941	1,930
市立幼稚園園児数	5月1日現在	人	139	123	104	78	48
教育総務費		千円	441,800	470,517	516,526	1,036,222	505,838
	教育委員会費	千円	3,270	2,885	2,695	1,420	1,474
	事務局費	千円	220,259	228,147	257,389	245,360	230,893
	教育振興費	千円	218,271	239,485	256,442	789,442	273,471
小学校費		千円	552,103	573,927	1,873,562	1,070,782	514,216
	小学校管理費	千円	438,550	518,379	1,822,026	985,727	459,021
	教育振興費	千円	113,553	55,548	51,537	85,055	55,195
中学校費		千円	130,636	422,686	871,235	182,213	150,791
	中学校管理費	千円	80,476	377,091	822,085	143,578	96,548
	教育振興費	千円	50,160	45,595	49,150	38,635	54,242
幼稚園費		千円	224,142	191,387	190,716	175,818	159,939
	公立幼稚園費	千円	117,662	127,284	128,740	87,423	78,914
	私立幼稚園振興費	千円	106,480	64,103	61,976	88,395	81,025

		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
			決算	決算	決算	決算	決算
社会教育費		千円	301,635	228,698	219,793	264,074	213,375
	社会教育総務費	千円	83,543	91,637	87,302	95,018	80,886
	文化振興費	千円	32,843	27,723	18,674	16,517	15,285
	図書館費	千円	66,676	65,332	68,776	105,631	69,113
	青少年対策費	千円	1,349	1,475	1,460	1,374	1,288
	社会教育施設費	千円	11,564	12,901	13,420	13,912	13,177
	青少年センター費	千円	105,660	29,630	30,162	31,622	33,627
保健体育費		千円	128,585	219,830	391,020	230,931	330,169
	保健体育総務費	千円	40,248	139,497	262,604	70,671	143,390
	体育施設費	千円	88,337	80,333	128,416	160,260	186,779
教育費合計		千円	1,778,901	2,107,045	4,062,852	2,960,040	1,874,327

教育費	市民一人当たり	円	22,372	26,700	51,697	37,973	24,275
教育総務費	市民一人当たり	円	5,556	5,962	6,572	13,293	6,551
小学校費	市立小学校 児童一人当たり	円	135,752	141,118	464,213	265,769	129,656
中学校費	市立中学校 生徒一人当たり	円	64,321	214,018	446,329	93,876	78,130
公立幼稚園費	市立幼稚園 園児一人当たり	円	846,489	1,034,829	1,237,885	1,120,808	1,644,042
社会教育費	市民一人当たり	円	3,793	2,898	2,797	3,388	2,763
保健体育費	市民一人当たり	円	1,617	2,786	4,975	2,963	4,276

※小学校費及び中学校費には、給食調理員、用務員等の職員以外の県費負担教職員の人件費を含んでいません。
※表示単位未満は四捨五入のため、各計と一致しない場合があります。

4. 教育施設
 (1) 学校等施設の沿革

年次	記事	年次	記事
昭和22年	・新学制による小学校、中学校発足(6・3制) ・新制中学校名張、美旗、周和、錦滝の4校設立	昭和46年	・名張幼稚園開園 ・蔵持小学校大屋戸分校廃止 ・美旗小学校中村分校設置
昭和23年	・中学校統廃合により北中学校、南中学校の2校となる ・学校再配置により蔵持小学校を閉校とし、名張小学校へ合併 ・名張小学校大屋戸分教場をもって蔵持小学校を再建	昭和47年	・名張中学校中村分校設置 ・薦原小学校、錦生小学校、比奈知小学校、滝之原小学校、美旗小学校 国津小学校、長瀬小学校水泳プール竣工
昭和25年	・新制高等学校を発足 ・教育委員会制度発足	昭和48年	・名張小学校屋内運動場竣工 ・蔵持小学校新校舎竣工 ・桔梗が丘小学校開校 ・箕曲小学校水泳プール竣工
昭和26年	・北中学校を閉校とし、南中学校へ統合 ・西中学校開校 ・蔵持小学校旧本校舎に復元	昭和49年	・蔵持小学校屋内運動場竣工 ・蔵持小学校水泳プール竣工 ・名張桔梗丘高等学校開校
昭和27年	・名張町に錦生村、比奈知村、美濃波多村合併 ・南中学校を名張中学校と改称 ・西中学校を赤目中学校と改称	昭和50年	・桔梗が丘小学校屋内運動場及び水泳プール竣工 ・赤目中学校屋内運動場竣工
昭和28年	・国津中学校が名張中学校分校より独立	昭和51年	・赤目中学校新校舎竣工 ・桔梗が丘南小学校開校 ・箕曲小学校新校舎竣工
昭和29年	・名張町、滝川村、箕曲村、国津村が合併して名張市誕生	昭和52年	・蔵持小学校新校舎竣工 ・名張幼稚園新園舎竣工 ・名張小学校水泳プール竣工
昭和30年	・名張小学校新校舎竣工	昭和53年	・比奈知小学校新校舎竣工
昭和31年	・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の制定により市町村教育委員会制度改正	昭和54年	・美旗小学校新校舎竣工 ・桔梗南幼稚園開園 ・美旗小学校中村分校県立移管 ・名張中学校中村分校県立移管
昭和32年	・古山村大字南を名張市に編入	昭和55年	・桔梗が丘東小学校開校 ・赤目小学校新校舎竣工 ・桔梗が丘東小学校水泳プール竣工
昭和35年	・名張中学校体育館竣工	昭和56年	・つつじが丘小学校開校 ・北中学校開校 ・比奈知小学校屋内運動場竣工 ・箕曲小学校屋内運動場竣工
昭和36年	・名張中学校6教室増築		
昭和37年	・名張高等学校本館竣工		
昭和40年	・赤目小学校長坂分校廃止		
昭和43年	・国津中学校閉校 ・桔梗が丘中学校開校		
昭和44年	・桔梗が丘中学校屋内運動場竣工		
昭和45年	・名張小学校第3期工事竣工 ・赤目小学校水泳プール竣工		

年次	記事	年次	記事
昭和56年	・錦生小学校新校舎竣工 ・つつじが丘小学校水泳プール竣工	平成6年	・桔梗が丘中学校技術教室改築及び格技場竣工
昭和57年	・美旗小学校屋内運動場竣工 ・薦原小学校屋内運動場竣工 ・長瀬小学校新校舎竣工	・桔梗が丘中学校第2グラウンド整備 ・赤目中学校校舎増築 ・名張中学校校舎増築	
昭和58年	・南中学校開校 ・薦原小学校新水泳プール竣工 ・美旗小学校新水泳プール竣工 ・滝之原小学校新校舎竣工	・桔梗が丘小学校校舎改造 ・桔梗が丘小学校水泳プール改築	
昭和59年	・すずらん台小学校開校 ・すずらん台小学校水泳プール竣工 ・滝之原小学校新水泳プール竣工	平成7年 平成8年	・長瀬小学校水泳プール更衣室竣工 ・比奈知小学校更衣室及び体育器具庫竣工
昭和60年	・長瀬小学校屋内運動場竣工 ・名張中学校新管理棟竣工 ・赤目中学校、北中学校、南中学校にパソコンを設置 ・滝之原小学校屋内運動場竣工	平成9年	・名張中学校職員室拡張 ・北中学校校門整備 ・名張小学校水泳プール更衣室竣工
昭和61年	・名張中学校、桔梗が丘中学校にパソコンを設置	平成10年	・赤目中学校クラブ室増築 ・赤目小学校駐車場整備 ・蔵持小学校校舎耐震補強及び改修 ・蔵持小学校給食室改築
昭和62年	・三重県立名張西高等学校開校 ・国津小学校新校舎・水泳プール及び体育館竣工 ・市内小学校パソコン設置	平成11年 平成12年 平成13年	・錦生小学校校舎(特別教室棟)増築 ・薦原小学校校舎(特別教室棟)増築 ・名張中学校第2グラウンド整備
昭和63年	・名張小学校校舎改造	平成16年	・百合が丘小学校給食調理等業務民間委託開始
平成元年	・梅が丘小学校開校 ・北中学校格技場竣工	平成17年	・市内小中学校職員室・校長室空調整備 ・美旗小学校給食調理等業務民間委託開始
平成2年	・梅が丘小学校校舎(9教室)増築 ・名張中学校校舎(11教室)増築 ・南中学校格技場竣工	平成18年 平成19年	・名張小学校給食調理等業務民間委託開始 ・梅が丘小学校給食調理等業務民間委託開始 ・教育研究所開設
平成3年	・桔梗が丘中学校校舎改造 ・名張幼稚園園舎増築	平成20年	・長瀬小学校閉校 ・旧長瀬小学校を普通財産へ異動 ・名張小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・つつじが丘小学校給食調理等業務民間委託開始
平成4年	・百合が丘小学校開校 ・百合が丘小学校水泳プール竣工 ・赤目中学校格技場竣工	平成21年	・桔梗が丘中学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・箕曲小学校屋内運動場耐震補強及び改修
平成5年	・名張中学校屋内運動場及び格技場竣工		・桔梗が丘小学校屋内運動場耐震補強及び改修 ・桔梗が丘小学校給食調理等業務民間委託開始

年次	記事	年次	記事
平成21年	・名張中学校校舎耐震補強及び改修		・北中学校昇降口耐震補強及び改修並びに
平成22年	・名張小学校校舎耐震補強及び改修		屋内運動場耐震補強及び改修
	・名張小学校、すずらん台小学校、梅が丘小学校	平成28年	・名張中学校屋内運動場吊天井落下防止対策
	及び百合が丘小学校太陽光発電設備整備	工事	
	・名張中学校校舎耐震補強及び改修		・南中学校格技場吊天井落下防止対策工事
平成23年	・赤目中学校屋内運動場耐震補強及び改修	平成30年	・錦生赤目小学校空調設備整備工事
	・つつじが丘小学校屋内運動場耐震補強		・名張中学校空調設備整備工事
	及び改修		・赤目中学校空調設備整備工事
	・小学校給食室空調整備完了		・北中学校空調設備整備工事
	・錦生小学校屋内運動場耐震補強及び改修		・南中学校空調設備整備工事
平成24年	・比奈知小学校屋内運動場耐震補強及び改修	令和元年	・箕曲小学校空調設備整備
	・名張市教育センター竣工		・名張小学校、蔵持小学校、薦原小学校、
平成25年	・教育研究所廃止		比奈知小学校、美旗小学校、桔梗が丘小学校、
	・薦原小学校屋内運動場耐震補強及び改修		桔梗が丘南小学校、桔梗が丘東小学校、
	・つつじが丘小学校校舎耐震補強及び改修		つつじが丘小学校、すずらん台小学校、
	・滝之原小学校閉校		梅が丘小学校、百合が丘小学校自立発電機能
	・国津小学校閉校		付空調設備及びLED照明設備整備
	・錦生小学校閉校		・旧名張桔梗丘高等学校を桔梗が丘中学校へ
	・赤目小学校閉校		整備を行い移転
	(平成26年度、錦生赤目小学校として開校)		・旧桔梗が丘中学校を普通財産へ異動
平成26年	・旧錦生小学校、旧滝之原小学校及び	令和2年	・名張小学校、蔵持小学校、薦原小学校、
	旧国津小学校を普通財産へ異動		比奈知小学校、美旗小学校、桔梗が丘小学校、
	・錦生赤目小学校開校		桔梗が丘南小学校、桔梗が丘東小学校、
	・薦原小学校校舎耐震補強		つつじが丘小学校、すずらん台小学校、
	・美旗小学校屋内運動場耐震補強及び改修		梅が丘小学校、百合が丘小学校、
	・箕曲小学校校舎耐震補強		桔梗が丘中学校、太陽光発電設備整備
	・桔梗が丘小学校校舎耐震補強		・各小中学校無線通信ネットワーク設備整備
	・桔梗が丘東小学校校舎耐震補強並びに		・各中学校普通教室大型掲示装置整備
	屋内運動場耐震補強及び改修	令和3年	・名張中学校職員室・校長室空調設備整備
	・桔梗が丘中学校校舎耐震補強		・桔梗南幼稚園閉園
	・赤目中学校校舎耐震補強及び改修	令和4年	・箕曲小学校職員室・校長室空調設備整備
	(平成26、27年度2ヶ年事業)		・箕曲小学校LED照明設備整備
平成27年	・美旗小学校校舎耐震補強及び改修		・美旗小学校、桔梗が丘南小学校低学年棟便所
	・比奈知小学校校舎耐震補強及び改修		改修
	・桔梗が丘南小学校校舎耐震補強並びに		・名張幼稚園閉園
	屋内運動場耐震補強及び改修		

(2) 学校教育施設

令和5年5月1日現在

① 小学校

施設 学校名	学校用地		校舎			屋内運動場			給食室			水泳プール	
	敷地面積	運動場面積	構造	床面積	建築年	構造	床面積	建築年	構造	床面積	建築年	構造	建築年
名張	23,308	10,514	R	5,116	S30, 38, 45	R	929	S47	S	203	S45	A	S52
蔵持	14,653	6,396	R	2,877	S47, 51	R	612	S48	S	136	H10	C	S48
薦原	21,732	12,591	R, S	2,147	S52, H13	R	652	S57	R	112	S52	A	S58
比奈知	20,362	11,513	R	3,440	S53	R	859	S56	R	125	S53	C	S46
美旗	20,348	11,808	R	3,885	S54, 58	R	760	S57	R	135	S54	A	S59
箕曲	15,836	8,317	R	2,978	S51, 55	R	684	S56	R	112	S51	C	S47
錦生赤目	14,726	9,646	R	3,160	S55	R	681	S58	R	158	S55	C	S45
桔梗が丘	15,685	7,150	R, S	3,336	S47, 50	R	612	S49	S	209	S47	A	H7
桔梗が丘南	23,741	11,000	R	4,033	S51, 57	R	760	S51	R	99	S51	A	S51
桔梗が丘東	23,094	11,000	R	3,893	S55, 57	R	760	S55	R	137	S55	A	S55
つつじが丘	36,992	14,076	R	5,501	S56, 58	R	765	S56	R	195	S56	A	S56
すずらん台	41,717	14,194	R	3,289	S59	R	760	S59	R	140	S59	A	S59
梅が丘	37,201	17,633	R	5,752	H1, 2	R	790	H1	R	177	H1	A	H1
百合が丘	30,790	11,782	R, S	6,399	H4	S	935	H4	R	210	H4	A	H4

② 中学校

施設 学校名	学校用地		校舎			屋内運動場			格技場		
	敷地面積	運動場面積	構造	床面積	建築年	構造	床面積	建築年	構造	床面積	建築年
名張	20,771	8,819	R, S	7,375	S27, 36, 61 H2, 3, 7	R	2,657	H6	R	452	H6
赤目	24,763	12,155	R	6,120	S49, 50, H2	R	1,124	S49	S	398	H5
桔梗が丘	60,106	27,747	R	11,124	S48, 50, 52 58, 63, H8	R	1,298	S50	S	345	S48
北	51,104	17,150	R	6,770	S56, 59	R	1,112	S56	S	399	H2
南	42,071	17,800	R	4,998	S58, 61	R	1,057	S58	S	399	H3

*構造…R：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、A：アルミ、C：コンクリート

*校舎床面積…給食室、他用途での使用（空教室での放課後児童クラブ活動等）部分を除く。

(3) 社会教育等施設の沿革

年次	記 事	年次	記 事
昭和38年	・青少年補導センター発足		・赤目公民館取得
昭和39年	・総合市民会館竣工	平成6年	・つつじが丘公園グラウンド竣工
昭和44年	・市立図書館開館(図書館内名張公民館併設) ・総合市民会館内中央公民館併設 ・市民プール(25m)竣工		・つつじが丘公園グラウンドゴルフ場竣工 ・赤目公民館改修
昭和45年	・柔剣道々場竣工	平成7年	・史跡夏見廃寺跡歴史の広場竣工 ・比奈知公民館竣工
昭和46年	・市民テニスコート竣工		・観阿弥ふるさと公園竣工
昭和48年	・一ノ井教育集会所竣工	平成8年	・梅が丘市民センター竣工
昭和49年	・百々教育集会所竣工	平成9年	・百合が丘市民センター竣工 ・赤目公民館改修
昭和50年	・比奈知公民館竣工(改)	平成10年	・美旗市民センター竣工
昭和51年	・錦生公民館竣工(改) ・赤目公民館竣工 ・美旗公民館竣工 ・青蓮寺公民館竣工	平成11年	・すずらん台市民センター竣工
昭和51年	・箕曲公民館竣工	平成12年	・赤目公民館改修
昭和52年	・総合体育館竣工	平成13年	・名張教育会館竣工
昭和53年	・国津公民館竣工 ・桔梗が丘公民館竣工 ・長瀬公民館竣工 ・市民野球場竣工	平成14年	・ターゲット・パードゴルフ場竣工
昭和54年	・市民陸上競技場竣工 ・比奈知教育集会所竣工 ・薦原公民館竣工	平成16年	・地区公民館の管理運営業務を地域づくり委員会へ順次委託開始 ・くにつふるさと館竣工(国津公民館を併設)
昭和55年	・蔵持公民館竣工	平成17年	・地区公民館の管理運営業務を地域づくり委員会へ委託(全館)
昭和56年	・市民プール50m(公認)竣工	平成18年	・つつじが丘公民館多目的ホール増築 ・地区公民館の指定管理者による管理運営開始(全館) ・体育施設の指定管理者による管理運営開始(柔剣道々場を除く)
昭和57年	・名張公民館竣工(中央公民館を併設)		・武道交流館いきいき竣工(中央公民館を併設) ・柔剣道々場廃止
昭和58年	・名張市青少年センター竣工	平成18年	・市立図書館カウンター業務等一部民間委託開始
昭和59年	・桔梗が丘南公民館竣工	平成19年	・箕曲公民館増築 ・薦原公民館多目的ホール増築
昭和60年	・つつじが丘公民館竣工	平成20年	・桔梗が丘公民館改修
昭和61年	・蔵持公民館増築	平成21年	・中央公民館(いきいきに併設)の廃止 ・武道交流館いきいきの指定管理者による管理運営開始
昭和62年	・新市立図書館竣工 ・薦原公園テニスコート竣工 ・薦原公園ソフトボール場竣工		・体育施設の指定管理者による管理運営の更新 ・地区公民館の指定管理者による管理運営の更新
昭和63年	・市民ゲートボール場竣工	平成22年	・名張市青少年センター改修 ・名張市青少年センターの指定管理者による管理運営開始(平成25年3月31日まで)
平成元年	・郷土資料室開室 ・つつじが丘公園テニスコート竣工		
平成3年	・一ノ井教育集会所竣工 ・八幡2号公園運動場竣工		
平成4年	・名張藤堂家邸跡公開		
平成5年	・錦生公民館竣工		

年次	記事	年次	記事
平成22年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張市青少年センター ネーミングライツ制度の導入により『アドバンスコープADSホール』の名称を使用開始 ・名張市中央ゆめづくり館(名張市防災センター)竣工 		<ul style="list-style-type: none"> ・名張市青少年センター(アドバンスコープADSホール)吊天井落下防止対策工事 ・名張市青少年センター(アドバンスコープADSホール)音響設備改修工事
平成23年	<ul style="list-style-type: none"> ・錦生公民館増築 ・箕曲公民館増築 ・市民プール50m改修工事 	平成30年	<ul style="list-style-type: none"> ・市民野球場ネーミングライツ更新『メイハンスタジアム』(令和5年3月31日まで) ・名張市体育施設有料広告掲載制度の導入により市総合体育館内に有料広告掲載枠を設置
平成24年	<ul style="list-style-type: none"> ・市民野球場改修工事(防球ネット設置等) ・体育施設の指定管理者による管理運営の更新 ・武道交流館いきいきの指定管理者による管理運営の更新 	令和元年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張市青少年センターネーミングライツ名称を『adsホール』に改める ・市民ホッケー場竣工 ・市総合体育館ネーミングライツ更新『マツヤマSSKアリーナ』(令和7年3月31日まで)
平成25年	<ul style="list-style-type: none"> ・百合が丘市民センター駐車場整備 ・赤目公民館駐車場整備 ・総合体育館耐震改修工事 ・市民野球場 ネーミングライツ制度の導入により『メイハンスタジアム』の名称を使用開始 	令和2年	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ホッケー場ネーミングライツ制度の導入により『はなの里スタジアム』の名称を使用開始(令和7年3月31日まで) ・名張市体育施設指定管理者更新(令和7年3月31日まで) ・名張市武道交流館いきいき指定管理者更新(令和7年3月31日まで)
平成26年	<ul style="list-style-type: none"> ・蔵持公民館増築 ・旧滝之原小学校駐車場整備 	令和3年	<ul style="list-style-type: none"> ・市立図書館開架室吊天井等改修及び照明設備改修工事 ・名張市青少年センター指定管理者更新(令和8年3月31日まで) ・名張市青少年センターネーミングライツ更新『adsホール』(令和8年3月31日まで)
平成27年	<ul style="list-style-type: none"> ・総合体育館 ネーミングライツ制度の導入により『HOS名張アリーナ』の名称を使用開始 ・名張市郷土資料館竣工 ・新田ゲートボール場屋根付設置工事 ・百合が丘市民センター増改築 ・名張市体育施設指定管理者更新(令和2年3月31日まで) ・名張市武道交流館いきいき指定管理者更新(令和2年3月31日まで) 	令和4年	<ul style="list-style-type: none"> ・名張市市民陸上競技場改修工事 ・陸上競技場(4種ライト)公認認定 ・名張市民ホッケー場 更衣室整備工事 ・名張市総合体育館 防水改修工事 ・名張市民野球場ネーミングライツ更新『メイハンスタジアム』(令和10年3月31日まで) ・名張市民テニスコート改修工事 ・名張市民テニスコートネーミングライツ制度の導入により『TOAテニスの杜』の名称を使用開始(令和10年3月31日まで)
平成28年	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の市民センター化 ・名張市青少年センター指定管理者による管理運営開始(令和3年3月31日まで) ・名張市青少年センターネーミングライツ更新『アドバンスコープADSホール』(令和3年3月31日まで) ・名張市民陸上競技場改修工事 トラック部:全天候型(ポリウレタン舗装) インフィールド部:人工芝 		<ul style="list-style-type: none"> ・市立図書館空調設備改修工事
平成29年	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技場(4種)公認認定 ・名張市民陸上競技場ネーミングライツ制度の導入により『メイハンフィールド』の名称を使用開始 		

(4) 社会教育等施設

① 図書館

名称	所在地	構造	建築年度	建築延面積 (㎡)	職員	
					館長	事務職員
市立図書館	桜ヶ丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和61年	2,070	1	3

② 文化会館

名称	所在地	構造	建築年度	建築延面積 (㎡)	備考
青少年センター (adsホール)	松崎町	鉄筋コンクリート造 4階建	昭和58年 平成6年(増築)	2,425 444	

※指定管理者による管理・運営を行っています。

③ 教育集会所

名称	所在地	構造	建築年度	建築延面積 (㎡)	職員	
					館長	事務職員
比奈知教育集会所	下比奈知	鉄筋コンクリート 平屋建	昭和54年	204	併1	併2
一ノ井教育集会所	赤目町 一ノ井	鉄筋造2階建 (一ノ井児童館と 複合施設)	平成 3年	196	併1	併4
百々教育集会所	神屋	木造平屋建	昭和49年	124	—	—

④ 武道交流館いきいき

名称	所在地	構造	建築年度	建築延面積 (㎡)	備考
武道交流館いきいき	蔵持町里	鉄筋コンクリート造 2階建一部鉄骨造	平成18年	4,773.55 (うち交流館部分 838.70)	多目的ホール 市民交流室 和室 料理教室 工芸室 まちづくり活動室 会議室1 会議室2 健康トレーニング室

※指定管理者による管理・運営を行っています。

⑤ 体育施設

名称	所在地	構造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備考
総合体育館 (マツヤマSSKアリーナ)	夏見	鉄筋コンクリート造 2階建・一部3階	昭和52年	4,386	主競技場 バレーボール3面 バドミントン6面 バスケットボール2面 卓球27台 テニス2面 ハンドボール1面 卓球室5台 トレーニング室 収容人員 1階2,100人 2階 880人
市民プール	夏見	50m 25m 幼児用	昭和56年 昭和44年 昭和45年	10,344	8コース、水深1.2m～1.4m 7コース、水深1.14m 水深30cm～60cm
市民テニスコート (TOAテニスの杜)	夏見	砂入り人工芝	新設 昭和46年～63年 改修 令和4年	10,227	9面(うち6面夜間照明有り)
市民野球場 (メイハンスタジアム)	夏見	—	昭和53年	敷地 26,900 グラウンド 14,000	両翼 91.4m センター 120m 観客収容人員 10,000人
市民陸上競技場 (メイハンフィールド)	夏見	トラック:全天候型 インフィールド:人工芝	昭和54年 改修 平成29年	敷地 22,260 フィールド 10,006	1周400m 8レーン 観客収容人員800人 (メインスタンド)
市民ゲートボール場	夏見	—	昭和63年	敷地 1,780	ゲートボール2面
ターゲット・バードゴルフ場	夏見	—	平成14年	敷地 3,634	9ホール パー32
薦原公園	薦生	—	昭和62年	敷地 17,000	ソフトボール1面 テニス2面 ゲートボール2面
つつじが丘公園	つつじが丘	—	平成元年	敷地 22,860	テニス2面 ゲートボール1面 多目的グラウンド1面 グラウンドゴルフ場9ホール
八幡2号公園運動場	八幡	—	平成3年	敷地 13,437	ソフトボール2面 サッカー1面 陸上競技1面(夜間照明有り)
新田ゲートボール場	新田	鉄筋造りテント張り	平成28年	敷地 977	ゲートボール2面
市民ホッケー場 (はなの里スタジアム)	百合が丘	人工芝	令和元年	7,074	タテ55m ヨコ91.4m

※総合体育館から新田ゲートボール場は指定管理者による管理・運営を行っています。

名称	所在地	構造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備考
武道館 (武道交流館いきいき内)	蔵持町里	鉄筋コンクリート造 2階建・一部鉄骨造	平成18年	武道館部分 2,030.59	第1道場 751.68㎡ 第2道場 751.68㎡ 弓道場 527.23㎡
滝之原体育館	滝之原	鉄筋コンクリート造	昭和60年	648	
滝之原運動場	滝之原	—	明治5年	6,075	
錦生体育館	安部田	鉄筋コンクリート造	昭和56年	648	
錦生運動場	安部田	—	明治6年	3,990	
国津体育館	神屋	鉄筋コンクリート造	昭和62年	651	
国津運動場	神屋	—	明治8年	7,341	
長瀬体育館	長瀬	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造	昭和61年	5,281	

⑥ 郷土資料館

名称	所在地	構造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備考
名張市郷土資料館	安部田 (旧錦生小学校校舎)	鉄筋コンクリート造 3階建	昭和 56年 3月 平成27年4月:名張市郷土資料館開館	1,990	<1階> 790㎡ 図書室 <2階> 600㎡ 展示室1 展示室2 企画展示室 体験教室 事務室 <3階> 600㎡ 講座室 收藏庫

⑦ 名張藤堂家邸

名称	所在地	構造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備考
名張藤堂家邸	丸之内	木造1階建	宝永7年 (1710年) 平成4年:一般公開	387	

⑧ 夏見廃寺展示館

名称	所在地	構造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備考
夏見廃寺展示館	夏見	鉄骨造1階建	平成7年	306	

⑨ 観阿弥ふるさと公園

名称	所在地	構造	建築年度	建物延面積 (㎡)	備考
能舞台	下小波田	木造2階建	平成7年	117.07	

⑩ 市民センター

名 称	所在地	構 造	建築年度	建物延面積 (㎡)	職 員	
					館長	事務職員
名張市民センター	上八町	鉄筋コンクリート造 2階建・和室	昭和57年	1,248	1	4
蔵持市民センター	蔵持町原出	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和55年 平成26年(増築)	588	1	3
薦原市民センター	薦生	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和54年 平成19年(増改築)	634	1	4
美旗市民センター	美旗町南西原	鉄筋コンクリート造 2階建	平成10年	1,417	1	4
比奈知市民センター	下比奈知	木造平屋建	平成7年	492	1	3
錦生市民センター	安部田	木造平屋建	平成5年 平成23年(増築)	415	1	2
赤目市民センター	赤目町丈六	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和50年	1,031	1	2
箕曲市民センター	夏見	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和51年 平成23年(増築)	444	1	2
くにつふるさと館	神屋	鉄骨造平屋建	平成16年	432	}	1
長瀬市民センター	長瀬	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和53年	334		
桔梗が丘市民センター	桔梗が丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和53年 平成20年(増改築)	1,658	}	1
桔梗が丘南市民センター	桔梗が丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和59年	409		
つつじが丘市民センター	つつじが丘	鉄筋コンクリート造 2階建	昭和59年 平成16年(増築)	1,482	1	5
梅が丘市民センター	梅が丘	鉄筋コンクリート造 平屋建	平成8年	677	1	4
百合が丘市民センター	百合が丘	鉄骨造平屋建	平成9年 平成27年(増改築)	849	1	5
すずらん台市民センター	すずらん台	木造平屋建	平成10年	499	1	5
中央ゆめづくり館 (名張市防災センター)	鴻之台	鉄筋コンクリート造 2階建	平成22年	466	1	4

※名張市民センターからすずらん台市民センターは指定管理者による管理・運営を行っています。
中央ゆめづくり館は生涯学習活動推進事業による委託を行っています。

(5) 未利用土地の状況

No.	財産 区分 (施設名)	土地の所在地	地目	面積(m ²)	担当 部署	活用状況
1	(小学校用地) 行政財産	桔梗が丘西 4-2-88	宅地	25,936.33	教育総務室	多目的グラウンドとして使用
2	(中学校用地) 行政財産	梅が丘南 5-181	雑種地	29,419.00	教育総務室	名張中学校第2グラウンドとして使用
3		梅が丘南 5-606		790.00		名張中学校第2グラウンドとして使用
4		梅が丘南 5-205		431.10		名張中学校第2グラウンドとして使用

第2 学校教育

1. 学校教育目標

(1)位置づけ

令和5年度名張市学校教育目標

位置づけ

名張市教育振興基本計画 名張市子ども教育ビジョン

〈名張市のめざす子ども像〉

夢をはぐくみ 心豊かで 元気な「ばりっ子」

基本理念： 未来を担う子どもの夢の実現のため、学校、家庭、地域がそれぞれの役割と責任を自覚し、一丸となって子どもの教育に向き合います。

計画の位置付け： 名張市総合計画「なばり新時代戦略」に示す教育分野の施策を具体化する行動計画

計画の期間：「基本目標」は、平成28年度～令和7年度の10年間
「主な取組」は、令和3年度～令和7年度の5年間

名張市学校教育目標

目標の位置づけ： 名張市立学校全体の基軸となる教育目標とする。

目標の期間： めざす姿は、名張市子ども教育ビジョンと整合させ、重点事項は年度ごとに見直しながら進める。

各学校教育目標

目標の位置づけ： 各学校は、名張市学校教育目標をふまえ、児童生徒、保護者、地域等の実態に即した教育目標を定め、その実現に向けて取り組む。

めざす姿
子ども

夢をはぐくみ

- ・夢をもち、目標に向かって努力し続ける子ども
- ・思考力・判断力・表現力を身に付けた子ども
- ・自ら学び、考え、主体的に判断し、行動する子ども
- ・自ら課題を見付け、解決していこうとする子ども

心豊かで

- ・人との関わりを楽しむ子ども
- ・自らをコントロールし、他人とともに協調する子ども
- ・他人を思いやる心や感動する心を持つ子ども
- ・名張を愛し、名張を誇れる子ども
- ・社会の未来を考え、行動する子ども

元気な「ばりっ子」

- ・基本的な生活習慣を身に付けた子ども
- ・体を動かすことを好み、楽しむ子ども
- ・困難を乗り越え、明るく前向きに生活する子ども

教職員

- 信頼・尊敬される教職員
- 研究と修養に努める教職員
- 魅力ある人間力・教師力をもった教職員
- 支え合い高め合える教職員
～「チームとしての学校」の視点から対応できる教職員～

- 学校**
- 縦の接続を重視した学校
～就学前から小中をつなぐ一貫した教育～
- 横の連携を大切にした学校
～学校・家庭・地域・関係機関等との連携、小・小連携～
- 特色・魅力ある学校
- 社会に開かれた教育課程

基本目標と主な取組

基本目標1 確かな学力の育成

- ・学力の向上 ・特別支援教育の推進 ・キャリア教育の充実
- ・GIGAスクール構想の実現による学習活動の充実 ・就学前教育の充実
- ・グローバル人材の育成

基本目標2 豊かな人間性の醸成

- ・人権・同和教育、道徳教育の推進 ・ふるさと学習「なばり学」の推進
- ・持続可能な社会の創り手となるための教育の推進
- ・読書活動・文化芸術活動の推進

基本目標3 健やかな体の育成

- ・健康教育の推進 ・体力向上に向けた取組の推進 ・食育の推進

基本目標4 活力ある学校づくり

- ・教職員が働きやすい環境づくり ・学校の組織力の向上
- ・教職員の指導力の向上

基本目標5 安全で安心な教育環境の整備

- ・子どもの安全・安心の確保
- ・いじめや問題行動を未然に防ぐ学校づくり
- ・居心地の良い集団づくり

基本目標6 家庭・地域との協働の推進

- ・家庭の教育力の向上 ・地域の教育力の向上

本年度の重点事項

○カリキュラム・マネジメントの確立

○主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善

○豊かな心の醸成

○ESDの推進

○小中一貫教育の推進

縦の接続、横の連携を重視した学校づくり！
～信頼と絆～

生きる力の着実な定着！
～わかる授業、楽しい学校～

教職員が互いに高め合える教職員集団づくり！
～学校力・教師力の向上～

幼稚園・保育所（園）・認定こども園・小学校・中学校での一貫した取組

- 就学前から小中をつなぐ一貫した教育
・「しっかりとつなぐ育ちのパンカリキュラム」の実践
- コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の推進
・小中学校の教職員による「子どもの実態」の共有
・中学校区の「めざす子ども像」実現に向けた取組
・ランドデザインに基づく系統性・連続性のある指導
・各教科キャリア教育カリキュラムの検討、作成
・小学校高学年における教科担任制の実施
- 学校、地域・保護者との連携
- 地域とともにある学校づくり
・学校運営への参画、学校支援の充実、地域貢献の場づくり
- 教育センターの活用
・「教育相談」「教育支援センター」「発達支援教室」「家庭教育支援機能」等の活用

必要とされる資質・能力の育成に向けた授業改善

- 魅力ある学校づくり（心の居場所・絆づくり）
・豊かな人間関係構築への取組
・いじめ、不登校の未然防止
・命を大切にする教育の推進
- ユニバーサルデザインの視点
・すべての子どもに分かりやすい指導
・個に応じた指導や支援
- 主体的・対話的で深い学びの視点
・受信、思考、発信
- 学力向上3本の矢
・めあてと振り返り、言語活動、家庭学習
- 学習評価の工夫・改善
・指導と評価の一体化
- PDCAサイクルによる検証と改善
・学校体制での系統的、継続的な取組
・教職員の意欲的、主体的な取組
- ICT機器の活用
・タブレット端末等を効果的に活用した授業づくり
・個別最適な学びと協働的な学び

効率的・効果的な研修

- 指導力を高める校内研修体制の確立
- 教育センターを拠点にした教職員研修・教育課題に関する研究等への積極的な参加
- 教職員がやりがいを感じる環境の整備
- 本音で語り合い、互いに支え合い高め合える学校体制
- ミドルリーダーをはじめとする教職員の人材育成
- 組織力、チーム対応力の向上
- 働き方改革
・勤務時間の縮減
・教職員が働きやすい環境づくり

<基本目標に関する本年度の関連事業>

確かな学力の育成

- 【小中一貫教育推進事業】 【基礎学力向上支援事業】
- 【わかる授業推進事業】 【特別支援教育体制推進事業】
- 【小学校ALT派遣事業】 【中学校ALT派遣事業】
- 【学校における外国人児童生徒サポート事業】
- 【ばりっ子ピカピカ小1学級プロジェクト】【小中学校コンピューター管理費】

豊かな人間性の醸成

- 【ふるさとなばり推進プロジェクト事業】 【総合的な学習推進事業】
- 【学校図書館教育充実事業】 【平和教育推進事業】
- 【人権教育総合推進地域事業】 【道徳教育総合支援事業】

健やかな体の育成

- 【体力テストの実施と体力向上】 【食育推進事業】

活力ある学校づくり

- 【教育研究事業】 【部活動適正化事業】

安全で安心な教育環境の整備

- 【生徒指導充実推進事業】 【いじめ防止対策事業】
- 【スクールカウンセラー活用事業】 【教育相談員活用事業】
- 【教育支援センターを核とした不登校支援事業】

家庭・地域との協働の推進

【中学生地域ふれあい事業】

【地域と学校の連携・協働体制構築事業】

2. 学校研究主題一覧

学校名	研究主題
名張小学校	主体的・対話的かつ協働的に学ぶ子の育成 — 『名小版なばり学』の探究的な学習を通して —
蔵持小学校	「主体的・対話的で深い学び」による、言語能力の育成 ～ESDの視点を取り入れた、教科横断的な学習を通して～
薦原小学校	わかる喜びを感じ主体的に学ぼうとする子の育成 ～どの子もわかる・できるをめざした授業づくり～
比奈知小学校	「教育的に不利な環境のもとにある児童をはじめとする すべての児童の学力保障」 ～なかまづくりを基盤にした授業づくりを通して～
美旗小学校	伝えたいことを適切に「書く」ことのできる児童の育成 ～学習過程を大切にした指導～
箕曲小学校	豊かな人権意識を持ち、身のまわりの差別や不合理に気づき、なか まと共に解決しようとする意欲と実践力のある子どもの育成 ～学校・家庭・地域が一体となった人権教育の取組～
錦生赤目小学校	お互いの人権を認め合い、差別を見抜き、差別をなくしていく ためになかまと共に行動できる子どもの育成 ～学校・家庭・地域が一体となった人権教育の取組～
桔梗が丘小学校	主体的に学ぶ児童・生徒の育成 ～知識・技能を関連づけて探究する場の設定と国語、算数・数学、 体育科における系統性ある9年間の教育カリキュラムの構築～
桔梗が丘南小学校	主体的に学ぶ児童の育成 ～言語活動を通して探究できる授業づくり～
桔梗が丘東小学校	仲間とともに主体的に学ぶ学級集団の育成 ～子どもの「困り感」や「願い」に寄り添ったわかる授業づくり～

学校名	研究主題
つつじが丘小学校	「わかる授業をめざす、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり」
すずらん台小学校	なりたい自分の実現に向け、人間性豊かに、人とのつながりを大切にする児童の育成 ～自分らしく、仲間とともに、かっこよく！～
梅が丘小学校	友だちの思いを受け止め、自分の考えを表現できる子どもの育成
百合が丘小学校	自ら考えを深め、学び合う子どもの育成
名張中学校	「人とのつながりを大切にし、深く考え学ぶ生徒の育成」 ～道徳授業研究の成果を全ての教科授業の深める学びへ～
赤目中学校	豊かな人権意識を持ち、身のまわりの差別や不合理に気づき、なかまと共に解決しようとする意欲と実践力のある子どもの育成 ～学校・家庭・地域が一体となった人権教育の取組～
桔梗が丘中学校	主体的に学ぶ児童・生徒の育成 ～知識・技能を関連づけて探究する場の設定と国語、算数・数学、体育科における系統性ある9年間の教育カリキュラムの構築～
北中学校	自らを拓く力、自らの学びをつなげる力の育成を目指して ～「つながり」をつくる「しかけ」を意識した実践の研究～
南中学校	「主体的に学び、行動する生徒の育成」 ～自己選択のある場面づくりから～

3. 小学校・中学校一覧

(1) 所在地等一覧

(令和5年5月1日現在)

学校名	所在地	電話	校長・園長名	児童・生徒数	学級数	
小学校	名張	丸之内55	63-0041	廣岡茂斉	441	14 (6)
	蔵持	蔵持町原出338	63-0068	川合哉	183	6 (3)
	薦原	薦生1595	63-2800	中矢佳代	101	6 (3)
	比奈知	下比奈知1422	68-1104	豊田憲幸	244	10 (3)
	美旗	新田117-2	65-3009	谷口和也	334	12 (5)
	箕曲	夏見351	63-1802	川口仁美	84	6 (1)
	錦生赤目	赤目町檀116	63-1803	林辰久	151	6 (3)
	桔梗が丘	桔梗が丘3-2-67	65-2189	前田かおり	464	16 (4)
	桔梗が丘南	桔梗が丘5-12-38	65-0339	阿形明美	218	8 (3)
	桔梗が丘東	桔梗が丘7-1-86	65-4800	松田和隆	204	7 (2)
	つつじが丘	つつじが丘北3-5	68-3485	栢森和重	551	18 (5)
	すずらん台	すずらん台東3-219	68-0555	西岡俊充	128	6 (3)
	梅が丘	梅が丘北1-340	63-2160	森永美紀子	294	11 (4)
	百合が丘	百合が丘東9-1	64-6211	宮崎慎治	378	12 (5)
	合計	14校			3,775	138 (50)
中学校	名張	丸之内15	63-0247	山村浩由	491	15 (6)
	赤目	箕曲中村219	63-0707	山本和弘	338	10 (4)
	桔梗が丘	桔梗が丘7-1-1926-1	65-1726	根本健	507	15 (5)
	北	美旗中村2380	65-1244	山崎博史	300	9 (5)
	南	つつじが丘南1-241	68-0022	藤山正道	310	9 (3)
	合計	5校			1,946	58 (23)

()内は特別支援学級数で外数。

(2) 職員数等一覧

(令和5年5月1日現在)

学校名	校長・教員	再任用短時間教諭	養護教諭	事務職員	栄養教諭	栄養職員	用務員	給食調理員	嘱託			
									校医	歯科医	薬剤師	
小学校	名張	27	3	1	1	1	0	1	0	1	1	1
	蔵持	12	0	1	1	0	0	1	3	1	1	1
	薦原	12	0	1	1	0	0	1	3	1	1	1
	比奈知	18	2	1	1	1	0	1	5	1	1	1
	美旗	23	4	1	1	1	0	1	0	1	1	1
	箕曲	10	0	1	1	0	0	1	3	1	1	1
	錦生赤目	15	0	1	1	0	0	1	3	1	1	1
	桔梗が丘	25	1	1	1	0	1	1	0	2	2	1
	桔梗が丘南	16	0	1	2	0	0	1	4	1	1	1
	桔梗が丘東	12	1	1	1	0	0	1	3	1	1	1
	つつじが丘	31	4	1	1	1	0	1	0	2	2	1
	すずらん台	12	0	1	1	0	0	1	3	1	1	1
	梅が丘	20	2	1	1	0	1	1	0	1	1	1
	百合が丘	23	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1
合計	256	18	14	15	4	3	14	27	16	16	14	
中学校	名張	37	1	1	1	0	0	1	0	2	2	1
	赤目	23	3	1	1	0	0	1	0	1	1	1
	桔梗が丘	34	2	1	1	0	0	1	0	2	2	1
	北	27	0	1	1	0	0	1	0	1	1	1
	南	22	1	1	1	0	0	1	0	1	1	1
	合計	143	7	5	5	0	0	5	0	7	7	5

※再任用（フルタイム）は、校長・教員に含みます。
 ※養護教諭には養護助教諭、事務職員には事務補助員を含みます。
 ※上記嘱託のうち、歯科医は3名、薬剤師は7名が兼務で対応しています。

4. 小・中学校通学区域一覧

(小学校区一覧表)

指定小学校	学 区
名張小学校	桜ヶ丘、平尾、丸之内、中町、上本町、柳原町、鍛冶町、本町、新町、南町、豊後町、木屋町、元町、榑町、栄町、松崎町、朝日町、上八町、東町、希中央1番町、希中央2番町、希中央3番町、希中央4番町、希中央5番町、鴻之台1番町、鴻之台2番町、鴻之台3番町、鴻之台4番町、鴻之台5番町
蔵持小学校	蔵持町里、蔵持町原出(国道165号沿東側を除く区域)、蔵持町芝出、緑が丘東、緑が丘中、緑が丘西
薦原小学校	薦生、八幡、西田原、鶴山、家野、葛尾、さつき台1番町、さつき台2番町
美旗小学校	新田、美旗中村(池之谷、寺之前、東徳明、大谷、比円丈を除く区域)、東田原、上小波田(狭間、志ん屋くの国道165号沿北側を除く区域)、下小波田(2021番地1、2021番地2を除く区域)、西原町、南古山、美旗町中1番、美旗町中2番、美旗町中3番、美旗町南西原、美旗町藤が丘
比奈知小学校	下比奈知、上比奈知、滝之原、富貴ヶ丘1番町、富貴ヶ丘2番町、富貴ヶ丘3番町、富貴ヶ丘4番町、富貴ヶ丘5番町、富貴ヶ丘6番町、上長瀬、長瀬(中並を除く区域)
錦生赤目小学校	黒田、結馬、井手、安部田、矢川、上三谷、竜口、赤目町丈六、赤目町相楽、赤目町新川、赤目町檀、赤目町星川、赤目町柏原、赤目町一ノ井、赤目町長坂、赤目町すみれが丘
箕曲小学校	夏見(横内を除く区域)、瀬古口、箕曲中村、中知山
桔梗が丘小学校	桔梗が丘1番町1街区、桔梗が丘1番町2街区、桔梗が丘1番町3街区、桔梗が丘1番町4街区、桔梗が丘1番町5街区、桔梗が丘1番町6街区、桔梗が丘2番町1街区、桔梗が丘2番町2街区、桔梗が丘2番町3街区、桔梗が丘2番町4街区、桔梗が丘2番町5街区、桔梗が丘2番町6街区、桔梗が丘2番町7街区、桔梗が丘3番町1街区、桔梗が丘3番町2街区、桔梗が丘3番町3街区、桔梗が丘3番町4街区、桔梗が丘西1番町、桔梗が丘西2番町1街区、桔梗が丘西2番町2街区、桔梗が丘西2番町3街区、桔梗が丘西3番町1街区、桔梗が丘西3番町2街区、桔梗が丘西3番町3街区、桔梗が丘西4番町1街区、桔梗が丘西4番町2街区、桔梗が丘西4番町3街区、桔梗が丘西5番町1街区、桔梗が丘西5番町2街区、桔梗が丘西5番町3街区、桔梗が丘西6番町1街区、桔梗が丘西6番町2街区、桔梗が丘西7番町
桔梗が丘南小学校	蔵持町原出のうち国道165号沿東側の区域、桔梗が丘5番町1街区、桔梗が丘5番町2街区、桔梗が丘5番町3街区、桔梗が丘5番町4街区、桔梗が丘5番町5街区、桔梗が丘5番町6街区、桔梗が丘5番町7街区、桔梗が丘5番町8街区、桔梗が丘5番町9街区、桔梗が丘5番町10街区、桔梗が丘5番町11街区、桔梗が丘5番町12街区、桔梗が丘南1番町1街区、桔梗が丘南1番町2街区、桔梗が丘南1番町3街区、桔梗が丘南2番町1街区、桔梗が丘南2番町2街区、桔梗が丘南3番町1街区、桔梗が丘南3番町2街区、桔梗が丘南3番町3街区、桔梗が丘南4番町1街区
桔梗が丘東小学校	美旗中村のうち池之谷、寺之前、東徳明、大谷、比円丈の区域、上小波田のうち狭間、志ん屋くの国道165号沿北側の区域、下小波田のうち2021番地1、2021番地2の区域、美旗町池の台東、美旗町池の台西、桔梗が丘4番町1街区、桔梗が丘4番町2街区、桔梗が丘4番町3街区、桔梗が丘4番町4街区、桔梗が丘4番町5街区、桔梗が丘4番町6街区、桔梗が丘4番町7街区、桔梗が丘6番町1街区、桔梗が丘6番町2街区、桔梗が丘6番町3街区、桔梗が丘7番町1街区、桔梗が丘7番町2街区、桔梗が丘7番町3街区、桔梗が丘8番町1街区、桔梗が丘8番町2街区、桔梗が丘8番町3街区、桔梗が丘8番町4街区、桔梗が丘8番町5街区
つつじが丘小学校	つつじが丘北1番町、つつじが丘北2番町、つつじが丘北3番町、つつじが丘北4番町、つつじが丘北5番町、つつじが丘北6番町、つつじが丘北7番町、つつじが丘北8番町、つつじが丘北9番町、つつじが丘北10番町、つつじが丘南1番町、つつじが丘南2番町、つつじが丘南3番町、つつじが丘南4番町、つつじが丘南5番町、つつじが丘南6番町、つつじが丘南7番町、つつじが丘南8番町、春日丘1番町、春日丘2番町、春日丘3番町、春日丘4番町、春日丘5番町、春日丘6番町、春日丘7番町、神屋、奈垣、布生、長瀬のうち中並の区域
すずらん台小学校	すずらん台東1番町、すずらん台東2番町、すずらん台東3番町、すずらん台東4番町、すずらん台東5番町、すずらん台西1番町、すずらん台西2番町、すずらん台西3番町、すずらん台西4番町

梅が丘小学校	大屋戸、松原町、夏秋、短野、下三谷、梅が丘北1番町、梅が丘北2番町、梅が丘北3番町、梅が丘北4番町、梅が丘北5番町、梅が丘南1番町、梅が丘南2番町、梅が丘南3番町、梅が丘南4番町、梅が丘南5番町
百合が丘小学校	夏見のうち横内の区域、青蓮寺、百合が丘東1番町、百合が丘東2番町、百合が丘東3番町、百合が丘東4番町、百合が丘東5番町、百合が丘東6番町、百合が丘東7番町、百合が丘東8番町、百合が丘東9番町、百合が丘西1番町、百合が丘西2番町、百合が丘西3番町、百合が丘西4番町、百合が丘西5番町、百合が丘西6番町、南百合が丘

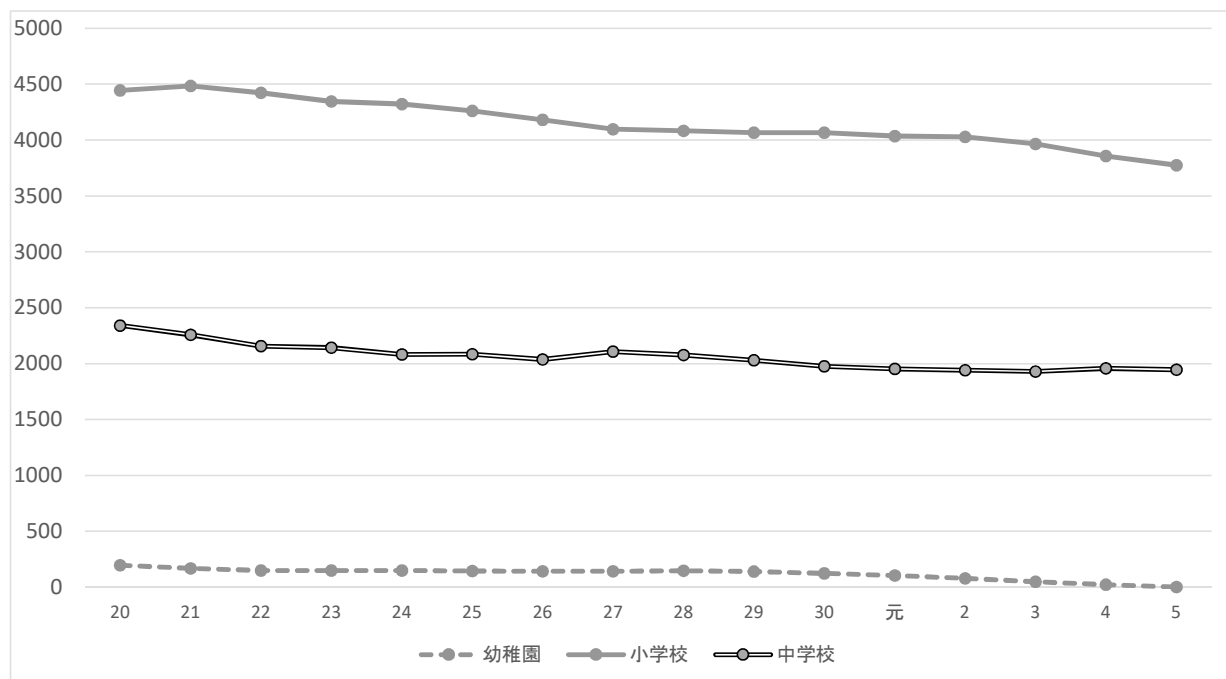
(中学校区一覧表)

指定中学校	学 区
名張中学校	桜ヶ丘、平尾、丸之内、中町、上本町、柳原町、鍛冶町、本町、新町、南町、豊後町、木屋町、元町、榎町、栄町、松崎町、朝日町、上八町、東町、希中央1番町、希中央2番町、希中央3番町、希中央4番町、希中央5番町、希中央5番町、鴻之台1番町、鴻之台2番町、鴻之台3番町、鴻之台4番町、鴻之台5番町、大屋戸、松原町、夏秋、短野、下三谷、梅が丘北1番町、梅が丘北2番町、梅が丘北3番町、梅が丘北4番町、梅が丘北5番町、梅が丘南1番町、梅が丘南2番町、梅が丘南3番町、梅が丘南4番町、梅が丘南5番町、下比奈知、上比奈知、滝之原、富貴ヶ丘1番町、富貴ヶ丘2番町、富貴ヶ丘3番町、富貴ヶ丘4番町、富貴ヶ丘5番町、富貴ヶ丘6番町、上長瀬、長瀬(中並を除く区域)
赤目中学校	黒田、結馬、井手、安部田、矢川、上三谷、竜口、赤目町丈六、赤目町相楽、赤目町新川、赤目町檀、赤目町星川、赤目町柏原、赤目町一ノ井、赤目町長坂、赤目町すみれが丘、夏見、瀬古口、箕曲中村、青蓮寺、中知山、百合が丘東1番町、百合が丘東2番町、百合が丘東3番町、百合が丘東4番町、百合が丘東5番町、百合が丘東6番町、百合が丘東7番町、百合が丘東8番町、百合が丘東9番町、百合が丘西1番町、百合が丘西2番町、百合が丘西3番町、百合が丘西4番町、百合が丘西5番町、百合が丘西6番町、南百合が丘
桔梗が丘中学校	蔵持町里、蔵持町原出、蔵持町芝出、緑が丘東、緑が丘中、緑が丘西、美旗中村のうち池之谷、寺之前、東徳明、大谷、比円丈の区域、上小波田のうち狭間、志ん屋くの国道165号沿北側の区域、下小波田のうち2021番地1、2021番地2の区域、美旗町池の台東、美旗町池の台西、桔梗が丘1番町1街区、桔梗が丘1番町2街区、桔梗が丘1番町3街区、桔梗が丘1番町4街区、桔梗が丘1番町5街区、桔梗が丘1番町6街区、桔梗が丘2番町1街区、桔梗が丘2番町2街区、桔梗が丘2番町3街区、桔梗が丘2番町4街区、桔梗が丘2番町5街区、桔梗が丘2番町6街区、桔梗が丘2番町7街区、桔梗が丘2番町1街区、桔梗が丘3番町2街区、桔梗が丘3番町3街区、桔梗が丘3番町4街区、桔梗が丘3番町5街区、桔梗が丘3番町6街区、桔梗が丘3番町7街区、桔梗が丘3番町1街区、桔梗が丘4番町2街区、桔梗が丘4番町3街区、桔梗が丘4番町4街区、桔梗が丘4番町5街区、桔梗が丘4番町6街区、桔梗が丘4番町7街区、桔梗が丘5番町1街区、桔梗が丘5番町2街区、桔梗が丘5番町3街区、桔梗が丘5番町4街区、桔梗が丘5番町5街区、桔梗が丘5番町6街区、桔梗が丘5番町7街区、桔梗が丘5番町8街区、桔梗が丘5番町9街区、桔梗が丘5番町10街区、桔梗が丘5番町11街区、桔梗が丘5番町12街区、桔梗が丘6番町1街区、桔梗が丘6番町2街区、桔梗が丘6番町3街区、桔梗が丘6番町4街区、桔梗が丘6番町5街区、桔梗が丘6番町6街区、桔梗が丘6番町7街区、桔梗が丘6番町8街区、桔梗が丘6番町9街区、桔梗が丘6番町10街区、桔梗が丘6番町11街区、桔梗が丘6番町12街区、桔梗が丘7番町1街区、桔梗が丘7番町2街区、桔梗が丘7番町3街区、桔梗が丘7番町4街区、桔梗が丘7番町5街区、桔梗が丘7番町6街区、桔梗が丘7番町7街区、桔梗が丘7番町8街区、桔梗が丘7番町9街区、桔梗が丘7番町10街区、桔梗が丘7番町11街区、桔梗が丘7番町12街区、桔梗が丘8番町1街区、桔梗が丘8番町2街区、桔梗が丘8番町3街区、桔梗が丘8番町4街区、桔梗が丘8番町5街区、桔梗が丘南1番町1街区、桔梗が丘南1番町2街区、桔梗が丘南1番町3街区、桔梗が丘南2番町1街区、桔梗が丘南2番町2街区、桔梗が丘南3番町1街区、桔梗が丘南3番町2街区、桔梗が丘南3番町3街区、桔梗が丘南4番町1街区、桔梗が丘西1番町、桔梗が丘西2番町1街区、桔梗が丘西2番町2街区、桔梗が丘西2番町3街区、桔梗が丘西3番町1街区、桔梗が丘西3番町2街区、桔梗が丘西3番町3街区、桔梗が丘西3番町4街区、桔梗が丘西4番町1街区、桔梗が丘西4番町2街区、桔梗が丘西4番町3街区、桔梗が丘西4番町4街区、桔梗が丘西4番町5街区、桔梗が丘西4番町6街区、桔梗が丘西4番町7街区、桔梗が丘西5番町1街区、桔梗が丘西5番町2街区、桔梗が丘西5番町3街区、桔梗が丘西5番町4街区、桔梗が丘西5番町5街区、桔梗が丘西5番町6街区、桔梗が丘西5番町7街区、桔梗が丘西5番町8街区、桔梗が丘西5番町9街区、桔梗が丘西5番町10街区、桔梗が丘西5番町11街区、桔梗が丘西5番町12街区、桔梗が丘西6番町1街区、桔梗が丘西6番町2街区、桔梗が丘西6番町3街区、桔梗が丘西6番町4街区、桔梗が丘西6番町5街区、桔梗が丘西6番町6街区、桔梗が丘西6番町7街区、桔梗が丘西6番町8街区、桔梗が丘西6番町9街区、桔梗が丘西6番町10街区、桔梗が丘西6番町11街区、桔梗が丘西6番町12街区、桔梗が丘西7番町
北中学校	薦生、八幡、西田原、鶴山、家野、葛尾、さつき台1番町、さつき台2番町、新田、美旗中村(池之谷、寺之前、東徳明、大谷、比円丈を除く区域)、東田原、上小波田(狭間、志ん屋くの国道165号沿北側を除く区域)、下小波田(2021番地1、2021番地2を除く区域)、西原町、南古山、美旗町中1番、美旗町中2番、美旗町中3番、美旗町南西原、美旗町藤が丘、すずらん台東1番町、すずらん台東2番町、すずらん台東3番町、すずらん台東4番町、すずらん台東5番町、すずらん台西1番町、すずらん台西2番町、すずらん台西3番町、すずらん台西4番町
南中学校	つつじが丘北1番町、つつじが丘北2番町、つつじが丘北3番町、つつじが丘北4番町、つつじが丘北5番町、つつじが丘北6番町、つつじが丘北7番町、つつじが丘北8番町、つつじが丘北9番町、つつじが丘北10番町、つつじが丘南1番町、つつじが丘南2番町、つつじが丘南3番町、つつじが丘南4番町、つつじが丘南5番町、つつじが丘南6番町、つつじが丘南7番町、つつじが丘南8番町、春日丘1番町、春日丘2番町、春日丘3番町、春日丘4番町、春日丘5番町、春日丘6番町、春日丘7番町、神屋、奈垣、布生、長瀬のうち中並の区域

5. 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数等の年度別推移

(1) 幼稚園、小学校、中学校別の園児、児童、生徒数の年度別推移

毎年5月1日現在



年度		平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	令和	令和	令和	令和	令和	
		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5
園児数 児童数 生徒数 (人)	幼稚園	196	167	149	150	149	144	142	141	146	139	123	104	78	48	21	-
	小学校	4,443	4,484	4,422	4,345	4,322	4,260	4,182	4,096	4,082	4,067	4,067	4,036	4,029	3,966	3,858	3,775
	中学校	2,341	2,258	2,156	2,142	2,082	2,083	2,038	2,107	2,076	2,031	1,975	1,952	1,941	1,930	1,956	1,946
H20 年度を 100 とした 推移	幼稚園	100.0	85.2	76.0	76.5	76.0	73.5	72.4	71.9	74.5	70.9	62.8	53.1	39.8	24.5	10.7	-
	小学校	100.0	100.9	99.5	97.8	97.3	95.9	94.1	92.2	91.9	91.5	91.5	90.8	90.7	89.3	86.8	85.0
	中学校	100.0	96.5	92.1	91.5	88.9	89.0	87.1	90.0	88.7	86.8	84.4	83.4	82.9	82.4	83.6	83.1

(2) 幼稚園、小学校、中学校別のクラス数（普通学級・特別支援学級・合計）の年度別推移

(令和5年5月1日現在)

年度	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	令和	令和	令和	令和	令和	
	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	
幼稚園	8	8	7	8	8	8	7	7	8	7	7	5	4	4	1	-	
小学校	普通学級	167	169	168	174	170	167	157	152	152	151	150	147	143	143	139	138
	特別支援学級	32	33	33	34	34	35	34	34	38	41	42	47	50	50	48	50
	合計	199	202	201	208	204	202	191	186	190	192	192	194	193	193	187	188
中学校	普通学級	70	68	64	64	61	61	60	62	61	58	59	57	58	58	59	58
	特別支援学級	10	10	12	11	11	13	14	14	15	16	15	16	17	17	23	23
	合計	80	78	76	75	72	74	74	76	76	74	74	73	75	75	82	81

(3) 幼稚園、小学校、中学校別の1クラス当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移

(令和5年5月1日現在)

年度	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	令和	令和	令和	令和	令和
	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5
幼稚園	24.4	23.8	18.6	18.8	18.6	20.6	20.2	17.6	18.3	19.9	17.9	20.8	19.5	12.0	21.0	-
小学校	26.1	25.9	25.6	24.2	24.6	24.7	26.6	26.0	25.7	25.6	27.1	27.5	28.2	26.0	26.8	27.0
中学校	33.0	32.7	33.1	32.8	33.5	33.4	33.9	32.9	32.9	33.8	33.5	34.2	33.5	31.6	31.1	31.6

※小中学校は普通学級児童生徒数÷普通学級数で計算しています。

(4) 教員1人当たりの園児、児童、生徒数の年度別推移

(令和5年5月1日現在)

年度	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	令和	令和	令和	令和	令和
	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5
幼稚園	9.3	9.3	8.8	8.3	8.3	10.3	10.9	10.1	9.7	10.7	9.5	9.5	8.7	6.0	5.3	-
小学校	16.4	15.7	15.7	15.5	15.9	15.6	16.5	16.3	16.0	15.9	16.0	16.0	15.9	15.6	15.4	15.1
中学校	15.2	14.3	15.1	16.0	15.3	15.1	14.8	15.1	14.5	14.3	14.8	14.8	15.0	14.8	13.7	13.7

※この表における教員とは、校長、教頭、教諭、常勤講師を指します。

6. 中学校卒業生進路状況

(令和5年4月現在の中学校卒業生進路状況調査による)

年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
市内県立高等学校	326	48.4	269	41.9	296	44.9	298	45.6	280	43.8
伊賀地区内県立高等学校 (名張市を除く)	116	17.2	146	22.7	128	19.4	130	19.9	122	19.1
県内県立高等学校 (伊賀地域を除く)	101	15.0	92	14.3	85	12.9	64	9.8	69	10.8
県外県立高等学校	8	1.2	6	0.9	14	2.1	5	0.8	6	0.9
県内私立高等学校	36	5.3	49	7.6	26	3.9	54	8.3	73	11.4
県外私立高等学校	44	6.5	45	7.0	71	10.8	52	8.0	47	7.3
国立高等専門学校	5	0.7	5	0.8	3	0.5	3	0.5	1	0.2
私立高等専門学校	32	4.7	21	3.3	23	3.5	36	5.5	29	4.5
特別支援学校	3	0.4	3	0.5	8	1.2	5	0.8	4	0.6
その他	3	0.4	6	0.9	5	0.8	7	1.1	9	1.4
合計	674	100.0	642	100.0	659	100.0	654	100.0	640	100.0

※その他については、高等専修学校、就職などです。

※県立定時制通信制高等学校については県立高等学校に、私立通信制高等学校については私立高等学校に含んでいます。

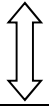
※端数処理により、構成比率の合計が100%にならない場合があります。

7. 小中学校特別支援学級の状況

(令和5年5月1日現在)

学 校	学級数	学年児童生徒数						合計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	
小学校(14校)合計	50学級	31	33	35	65	54	47	265
中学校(5校)合計	23学級	42	44	32				118

8. 特別支援教育の流れとコーディネーターの活動内容

特別支援教育の流れ	コーディネーターの役割
(1) 担任の気づき  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">コーディネーター</div> <第1次支援>	① 情報収集 ・ 対象児童生徒の観察 ・ データの集約 ② 担任への助言
(2) 校内委員会への児童生徒の状況報告 及び対象児の実態把握 <アセスメントシートの活用> <個別の指導計画「学校の様子」欄の記入> (3) 個別の指導計画の目標の設定 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 校内支援体制の方向付けの確認 ② 校内支援の継続 ③ 外部支援の活用 </div>	③ 校内委員会の招集・運営 ④-1 個別の指導計画の作成と管理 (アセスメントシートの管理) ⑤-1 保護者との連携 (担任との調整・カウンセリング) ④-2 個別の指導計画の作成と管理 (個別の指導計画の作成への助言、管理) ⑤-2 保護者との連携 (個別の指導計画の説明と合意) ⑥ 外部機関との連携 (チーフコーディネーターへの連絡)
チーフコーディネーターへの連絡<第2次支援> ① チーフコーディネーターによる事案の整理 ② チーフコーディネーターによるコンサルテーション	
(4) 実践（ケース会議）と評価 有効な手だての構築	⑦ ケース会議の運営 ④-3 個別の指導計画の作成と管理 (個別の指導計画の評価と改善)
外部機関（子ども発達支援センター・伊賀つばさ学園・子ども心身発達医療センター等）の介入<第3次支援>	
(5) 改善と次年度に向けて 個別の教育支援計画への記入 引き継ぎ事項の確認	④-4 個別の指導計画の作成と管理 (個別の指導計画のまとめと総括) ⑤-3 保護者との連携 (評価に係る説明と合意・引き継ぎの合意)
(6) 次年度への引き継ぎ	⑧ 保・幼と小、小と中の情報交換

※特別支援教育コーディネーターは平成26年度以降、市内19校に配置。

9. 通級指導教室活用状況

令和5年5月1日現在

種 別	活 用 者 数									
	小学校						中学校			合 計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	
言 語	2	2	3	3	1	1				12
発達障がい	3	5	6	9	14	5	5	9	2	58
合 計	5	7	9	12	15	6	5	9	2	70

言語通級指導教室	
趣 旨	吃音、構音障がい等言葉に関して特別な支援の必要がある児童に対して、週8時間を上限に拠点校で指導する。
拠点校	桔梗が丘南小学校

発達障がい通級指導教室	
趣 旨	様々な環境の中で、もっている力を発揮できず、特別な支援の必要がある児童に対して、週8時間を上限に拠点校で実施する。
拠点校	名張小学校・百合が丘小学校・つつじが丘小学校・梅が丘小学校・美旗小学校 名張中学校・北中学校

<通級決定までの流れ>

保護者からの通級希望に対し、学校から市教育委員会に通級指導実施の検討依頼がなされ、教育支援委員会（言語）または、通級指導審議委員会（発達障がい）で検討した上、通級を決定している。

10. ALT（外国語指導助手）の活動内容・配置状況

（1）小学校ALT

<活動内容>

- ・小学校における日本人教師の外国語授業の補助
- ・小学校における外国語活動及び国際理解教育
- ・外国語教材作成の補助
- ・日本人外国語担当教員等に対する語学に対する現職研修の補助
- ・外国語担当指導主事や外国語担当教員等に対する語学に関する情報の提供

<配置状況>

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
配置状況	3名	3名	3名	3名	3名	3名	3名	3名	3名	3名

（2）中学校ALT

<活動内容>

- ・小・中学校における日本人教師の外国語授業の補助
- ・幼・保・小・中学校における国際理解教育
- ・外国語教材作成の補助
- ・日本人外国語担当教員等に対する語学に対する現職研修の補助
- ・外国語担当指導主事や外国語担当教員等に対する語学に関する情報の提供
- ・外国語関連クラブ活動等への協力
- ・外国語スピーチコンテストへの協力

<配置状況>

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
配置状況	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名

1 1. 不登校児童生徒の状況

<不登校とは>

文部科学省の定義では、何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により（病気や経済的理由によるものなどを除く）、児童生徒が長期（年間欠席日数 30 日以上）に登校しないあるいはしたくともできない状況にあることをいう。

<最近の不登校児童生徒の出現率（全国・三重県・名張市）>

	全 国（％）		三 重 県（％）		名 張 市（％）	
	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
平成 2 0 年度	0.32	2.89	0.35	3.00	0.47	3.18
平成 2 1 年度	0.32	2.89	0.35	3.00	0.42	2.35
平成 2 2 年度	0.32	2.74	0.33	2.91	0.27	2.37
平成 2 3 年度	0.33	2.64	0.34	2.83	0.58	1.63
平成 2 4 年度	0.32	2.58	0.39	2.66	0.53	2.11
平成 2 5 年度	0.36	2.69	0.49	2.63	0.75	1.82
平成 2 6 年度	0.39	2.76	0.47	2.89	0.60	2.55
平成 2 7 年度	0.42	2.83	0.46	2.97	0.44	2.56
平成 2 8 年度	0.48	3.01	0.57	2.99	0.34	1.83
平成 2 9 年度	0.54	3.24	0.60	3.25	0.47	1.97
平成 3 0 年度	0.70	3.65	0.71	3.48	0.54	1.82
令和 元 年度	0.83	3.94	0.75	3.55	0.49	2.16
令和 2 年度	1.00	4.09	0.90	3.52	0.62	2.63
令和 3 年度	1.30	5.00	1.19	4.61	1.06	3.06
令和 4 年度	※	※	※	※	1.86	4.97

※令和 4 年度全国・三重県の出現率については、令和 5 年秋以降に公表されます。

12. スクールカウンセラーの活動内容・配置状況

<活動内容>

スクールカウンセラーは、児童生徒及び保護者に対してカウンセリングを行うとともに、校内におけるカウンセリングの実践に関する研修等において、教職員を指導・助言・援助する。

<配置状況>

市内の5つの中学校区に1名ずつ配置している。令和5年度は、市内全小中学校に配置している。

また、中学校を拠点校として、それぞれ中学校区内の小学校を対象校として同一のカウンセラーを配置し小中連携を図る。

- 〈配置校〉・名張中学校、名張小学校、比奈知小学校、梅が丘小学校
- ・赤目中学校、錦生赤目小学校、百合が丘小学校、箕曲小学校
 - ・桔梗が丘中学校、蔵持小学校、桔梗が丘小学校、桔梗が丘南小学校
桔梗が丘東小学校
 - ・北中学校、薦原小学校、美旗小学校、すずらん台小学校
 - ・南中学校、つつじが丘小学校

13. 教育相談会（スーパーバイズ）の実施内容

普通学級に在籍する児童生徒を中心に、障がいがあることによって特別な支援が必要な児童生徒に対する支援・指導について悩みを抱えている教職員が、専門家による助言を受ける。

<スーパーバイズの実施回数>

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数	6回	7回	6回	6回	6回	6回	7回	8回	6回	6回

14. 学校生活支援ボランティアの登録状況

令和2年度

令和2年4月1日現在

学 校 名	登録者数	ボランティア区分（複数選択）										新規と更新（昨年度）	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更 新	新 規	
小学校	723	212	138	170	36	13	169	37	29	70	621	102	
中学校	128	37	49	4	30	0	6	1	0	12	122	6	
教育センター	50	0	1	1	1	0	46	1	0	1	49	1	
合 計	901	249	188	175	67	13	221	39	29	83	792	109	

令和3年度

令和3年4月1日現在

学 校 名	登録者数	ボランティア区分（複数選択）										新規と更新（昨年度）	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更 新	新 規	
小学校	796	252	175	181	33	8	203	38	27	77	682	114	
中学校	143	40	48	12	33	0	8	0	0	7	113	30	
教育センター	121	0	116	1	1	0	2	1	0	1	5	116	
合 計	1,060	292	339	194	67	8	213	39	27	85	800	260	

令和4年度

令和4年4月1日現在

学 校 名	登録者数	ボランティア区分（複数選択）										新規と更新（昨年度）	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更 新	新 規	
小学校	804	243	193	181	36	13	214	40	35	79	748	56	
中学校	133	40	41	10	24	2	14	0	0	5	116	17	
教育センター	131	0	121	1	1	0	2	6	0	1	121	10	
合 計	1,068	283	355	192	61	15	230	46	35	85	985	83	

令和5年度

令和5年4月1日現在

学 校 名	登録者数	ボランティア区分（複数選択）										新規と更新（昨年度）	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	更 新	新 規	
小学校	797	250	196	179	20	20	207	44	31	84	725	72	
中学校	131	40	43	10	21	1	14	0	0	4	117	14	
教育センター	131	0	121	1	1	0	2	6	0	1	131	0	
合 計	1,059	290	360	190	42	21	223	50	31	89	973	86	

[区分の内容]

A: 登下校時及び校内外活動の安全の支援

B: 校舎の補修、除草、美化等の環境整備の支援

C: 学校図書館活動の支援(図書の整理、読み聞かせなど)

D: クラブ活動の支援

E: 児童への生活支援(車椅子の介助・学習支援など)

F: 教科学習・活動の支援(専門技能、英会話、調理・服飾関係の実習、楽器演奏など)

G: 教科外活動の支援(体験談、伝統芸能・文化など)

H: 動植物の世話の支援

I: 児童とのふれあい(囲碁、将棋、昔話、体験談、さまざまな相談など)

15. 日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」適用の災害給付件数・医療費給付額の年度別推移

(単位：件、円)

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
	件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額	
小学校	死亡見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	障害見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	医療費	371	1,946,897	333	1,900,047	367	2,117,463	414	3,203,949	422	2,239,689
	小計	371	1,946,897	333	1,900,047	367	2,117,463	414	3,203,949	422	2,239,689
中学校	死亡見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	障害見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	医療費	538	2,469,645	566	3,252,948	497	2,824,476	465	3,172,334	466	2,989,597
	小計	538	2,469,645	566	3,252,948	497	2,824,476	465	3,172,334	466	2,989,597
合計	909	4,416,542	899	5,152,995	864	4,941,939	879	6,376,283	888	5,229,286	

16. 遠距離通学費補助の内容（基準）と交付状況

(目的) 名張市立学校へ遠距離通学する児童生徒の保護者に対し、通学費の一部を補助することで保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、対象児童を安全に通学させることにより、義務教育の円滑な運営を行います。

(補助内容) 名張市立学校へ遠距離通学(通学距離が片道概ね4キロメートル以上が基本)する児童生徒及び特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、公共交通機関(バス)、自動車及び自転車による通学費の一部を補助します。

○交通機関利用者

最も合理的かつ経済的な経路における年間定期料金から、1区間分の年間定期料金に12分の11を乗じて得た額を差し引いた額。ただし、学校統廃合に伴う遠距離通学補助については、年間通学定期料金から保護者負担分(1区間分の年間通学定期料金の1/2)を差し引いた額を補助金として支給。

○自転車通学者(中学校)

通学のために使用する自転車を新規購入する場合の購入費用相当額。
就学期間を通じて1台限りとし、17,000円を限度とする。

○自動車による送迎

次に掲げる区分に応じて、それぞれ次に掲げる額の11か月分。

ア 片道5キロメートル未満	月額 2,000円
イ 片道5キロメートル以上10キロメートル未満	月額 4,100円
ウ 片道10キロメートル以上15キロメートル未満	月額 6,500円
エ 片道15キロメートル以上	月額 8,900円

校種	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額
	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)
小学校	169	1,533	184	1,711	189	1,789	175	1,671	154	1,608
中学校	411	9,153	364	8,060	377	8,273	363	8,103	397	9,466
計	580	10,686	548	9,771	566	10,062	538	9,774	551	11,074

17. 就学援助の内容（基準）と援助状況

(対象) 次のいずれかに該当する世帯

1. 児童扶養手当を受給している世帯
2. 前年度または当年度に市民税が非課税である世帯

3. 前年の所得税が非課税である世帯
4. 前年度または当年度に生活保護が停止又は廃止になった世帯
5. 前年度または当年度に市民税、固定資産税、個人事業税、国民年金保険料又は国民健康保険税が減免又は免除されている世帯
6. 生活福祉資金の貸与を受けている世帯
7. 失業対策事業適格者手帳を有する又は公共職業安定所に登録した日雇い労働者の世帯
8. 前年の世帯の所得が、生活保護基準の1.2倍以内である世帯
9. その他経済的に児童生徒の就学に支障のある世帯

(援助内容) 就学援助費の種類は、次に掲げるものとする。ただし、生活保護法により援助が行われているものに対しては修学旅行費のみ支給。就学援助費の額は、文部科学省が定める国の補助限度額を基準として教育委員会が定めています。

【小学生】学用品通学用品費：第一学年11,630円、その他の学年13,900円。給食費：実費。
新入学児童生徒学用品費：54,060円。

(平成29年度から新入学児童生徒学用品費の入学前支給も行っています。)

【中学生】学用品通学用品費：第一学年22,730円、その他の学年25,000円。新入学児童生徒学用品費：63,000円。

(平成29年度から新入学児童生徒学用品費の入学前支給も行っています。)

【共通】通学費：名張市遠距離通学等児童生徒通学費補助金の交付対象で、公共交通機関を利用する場合に実費を支給。修学旅行費：実費。宿泊有校外活動費・宿泊無校外活動費：交通費、見学料のみ支給。医療費：自己負担分。オンライン学習通信費：14,000円。

校種	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額
	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)
小学校	456	29,001	415	27,464	427	26,802	435	29,032	388	33,342
中学校	232	15,057	265	17,891	280	12,920	274	15,716	259	17,074
計	688	44,058	680	45,355	707	39,722	709	44,748	647	50,416

※給付額には新入学児童生徒学用品費の入学前支給額を含みます。ただし、対象者数には小学校入学前の支給対象者を含みません。

18. 特別支援教育奨励費の内容（基準）と援助状況

(対象) 特別支援学級に就学する児童生徒の保護者のうち、世帯の所得が生活保護基準の2.5倍以内の者。2.5倍以上の世帯については、通学費、交流及び共同学習交通費が支給対象となり、いずれも2分の1が支給額となる。なお、令和4年度から支給となったオンライン学習通信費については1.5倍未満の者のみに支給となる。

(援助内容) 奨励費の額は、文部科学省が定める国の補助限度額を基準として教育委員会が定めています。

【小学生】学用品費：5,820円。新入学児童学用品費：25,555円。

【中学生】学用品費：11,370円。新入学児童学用品費：30,490円。

【共通】通学費：小学生4km以上、中学生6km以上実費。学校給食費：実費の1/2。修学旅行費：実費の1/2。宿泊有校外活動費・宿泊無校外活動費：交通費、見学料の1/2。通学費、交流及び共同学習交通費：実費。オンライン学習通信費：7,000円。

校種	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額	対象者	給付額
	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)	(人)	(千円)
小学校	182	5,920	194	5,785	184	6,032	188	6,143	186	7,297
中学校	44	1,258	51	1,573	57	1,453	71	1,998	75	2,682
計	226	7,178	245	7,358	241	7,485	259	8,141	261	9,979

19. 名張市奨学金の経過

(令和5年3月31日現在)

年度	新規支給 人員		新規貸付 人員		支 給 額 (千円) (継続者含)	貸 付 額 (千円) (継続者含)
	高校	大学	高校	大学		
S. 41	2				60	
42	2				120	
43	2				180	
44	2	1			230	
45	2	1			280	
46	2	1			330	
47	2	1			380	
48	2	1			330	
49	2	1			380	
50	2	1			650	
51	2	1			650	
52	2	2			650	
53	2	2			720	
54	2	2			790	
55	2	2			860	
56	3	3			980	
57	3	3			1,050	
58	3	3			1,220	
59	1	3			1,140	
60	3	3			1,560	
61	0	3			1,440	
62	1	3			1,440	
63	2	2			1,280	
H. 元	1	2			1,240	
2	1	3			1,240	
3	2	3			1,340	
4	1	3			1,440	
5	3	3			1,560	
6	2	3			1,560	
7	1	3			1,560	
8	2	3			1,500	
9	1	3			1,540	
10	1	3			1,540	
11	1	3			1,080	
12	3	3			1,300	
13	0	3			1,240	
14	3	3			1,460	
15	1	3			1,440	
16	3	3			1,520	
17	3	3			1,480	
18	4	4			2,282	
19	4	4			2,662	
20	1	4			2,448	
21	4	4			2,496	
22	4	4			2,496	
23	10	10	2	5	3,936	1,950
24	10	10	4	4	4,368	3,300
25	10	10	3	2	3,960	3,840
26	10	6	9	1	4,225	5,100
27	10	10	1	2	4,280	4,560
28	10	10	1	0	4,920	2,340
29	10	10	4	2	4,860	2,160
30	10	10	1	3	4,920	2,580
R. 元	19	2	0	2	4,170	2,280
2	20	0	0	1	2,760	2,280
3	11	0	0	0	1,920	2,040
4	15	0	0	0	1,170	960
総計	237	187	25	22	千円 98,633	千円 33,390
	424		47			

○名張市奨学金造成積立基金残高
(令和5年3月31日現在)
8,656,956円

○令和4年度末までの支給者・貸付者
支給 高校 237名 貸付 高校 25名
大学 187名 大学 22名
計 424名 計 47名

○令和4年度末までの支給・貸付総額
支給 98,633千円 貸付 33,390千円

<経過>

- ・昭和39年名張市奨学金造成積立て基金設置
- ・昭和41年高校生奨学金支給開始(3万円)
- ・昭和44年大学生奨学金支給開始(5万円)
- ・昭和55年支給額改正
(高校3万円→5万円・大学5万円→7万円)
- ・昭和52年支給人員改正
(大学1人→2人)
- ・昭和56年支給人員改正
(高校2人→3人・大学2人→3人)
- ・昭和60年支給額改正
(高校5万円→6万円・大学7万円→10万円)
- ・平成18年支給人員、支給額改正
(高校3人→4人・大学3人→4人)
(高校6万円→7万2千円・大学10万円→12万円)
- ・平成23年度対象学年改正および支給人員改正(新1年生のみ4名→全学年で10名へ)、一部支給額改正(高校・高専1～3年 7万2千円→6万円)、貸付制度開始
- ・平成26年度貸付奨学金の延滞金の額を税制見直しにあわせ見直し。また、支給奨学金所得基準算定方法を、生活扶助基準引き下げ前の基準で算定するよう改正。
- ・令和元年度より支給奨学金の定員・金額等の変更と、成績優秀の要件に代えて、他の奨学金との併給を認めない要件の追加。大学等については、支給期間を入学(高等専門学校4年生)の1年度限りに変更。
(高等学校等10名以内・年額6万円→定員なし・年額3万円)
(大学等10名以内→2名以内 ※金額変更なし(12万円))
- ・令和2年度より大学等の新規支給奨学金を廃止。
- ・令和3年度より高等学校等へ貸付人数変更(10名→5名)
- ・令和4年度より追加審査制度導入
- ・令和4年度より大学等へ貸付人数変更(10名→8名)

◇令和4年度造成基金利息
194円

◇令和4年度奨学金支給額
1,170,000円

◇令和4年度奨学金貸付額
960,000円

◇令和4年度基金繰入金
1,170,000円

20. 名張市教育センター

(1) 運営方針

平成25年4月の開設以来、教育センターは、様々な教育課題や時代の要請に迅速かつ的確に対応できる中核機関として、第二次名張市子ども教育ビジョンの後期計画に基づき、教育センター事業の充実を図ってまいりました。本年度は、主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善、若手教職員やミドルリーダーの育成、不登校対応等の研修を充実させていきます。さらに、児童・生徒への1人1台端末を活用した学びの充実や個別最適化に向けたICTの活用を研究しながら、教育実践の向上を図るために、教職員の研修を充実させます。また、子どもの体験や学びの場としての週末教育事業の充実をはじめ、家庭教育連続講座や豊かな子育て研修講座など広く保護者に周知を図り、教育センターとして事業の充実を図ってまいります。

名張市においては、コミュニティ・スクールを基盤とした義務教育9年間を見通した小中一貫教育を推進しております。コミュニティ・スクールの推進については、引き続き取組への支援を行いながら、生涯学習ネットワークの構築とスクール・コミュニティの体制づくりのため、地域づくり組織や市民センター、企業や高等教育機関等とも連携した取組を実施します。さらに、多様化・複雑化する学校現場の課題の改善・克服に向けて、今後も教育と福祉・医療との連携（名張市地域福祉教育総合支援ネットワーク）を進めながら、教育センターより情報の発信を行い、子どもが主役となる教育活動の充実を目指します。

(2) 令和5年度事業

①子どもの育ち・学びへの支援

○教育よろず相談

ア 電話相談、来室相談、臨床心理士による相談

- ・保護者、教職員、児童生徒からの教育相談に応じます。
- ・教職員のメンタルヘルス、生徒指導、学習指導、学級指導等の相談に対する支援を行います。
- ・臨床心理士及び子どもセンター内にある相談窓口である青少年悩み相談、不登校相談、発達相談担当との緊密な連携と迅速な対応を行います。

イ 教育専門員、教育専門相談員、スクールソーシャルワーカーによる学校訪問

- ・管理職との面談により、学校経営に関する支援を行います。
- ・学校現場が抱える多様な課題に、初期段階で適切に対応し、必要に応じて関係機関と連携を図ります。
- ・授業を参観し、学校の教育研究及び指導方法や児童生徒理解について指導助言・支援を行います。

○不登校相談

- ・児童生徒、保護者、教職員から不登校に関する相談を受けます。臨床心理士による相談の場を設けます。
- ・スクールソーシャルワーカー及びスクールカウンセラーを活用して、不登校児童性の自立をめざした取組を進めます。
- ・学校訪問をし、管理職や担任等と情報共有しながら支援方法について協議します。

○発達相談

- ・子どもの発達に関する保護者からの相談を初期相談として受けます。
- ・学校から三次支援として、発達に関する相談を受けます。
- ・学校訪問をし、当該児童生徒を観察し教職員や保護者に助言すると共に、必要に応じて、臨床心理士や名張市立病院等関係機関と連携を図ります。

○教育支援センター〔さくら教室〕

- ・通級する不登校児童生徒の学校生活への復帰や心理的発達及び自立を支援します。
- ・学校や関係機関との連携や、スクールソーシャルワーカー及びスクールカウンセラーの活用を図り、支援の方法について探ります。

○発達支援教室〔ばりっ子チャレンジ教室〕

- ・小学校低学年を中心とした発達支援教室（通級指導的な教室）を実施し、社会性や行動面で困り感のある子どもを対象に、よりよい学校生活を送るための手立てについて模索します。
- ・小学校高学年における野外活動を見据えて、特別な支援を必要とする3・4年生を対象にばりっ子わくわく日帰りキャンプを実施します。

○週末教育事業・出前支援

- ・『創造・探求・伝承』をキーワードに、「サイエンス」・「ものづくり」・「ICT」等の領域について、小学生を対象に体験や学びの場を提供します。
- ・学校を訪問し、困り感のある教員を支援するとともに、週末教育事業で得られた教材等を提供しながら教員の授業力の向上を図ります。

○学習支援事業・ボランティア支援事業

- ・生活困窮家庭の小学生（高学年）や中学生への学習支援を、各家庭を訪問して行います。

②教育に関する調査・研究

○教育課題に関する調査・研究

- ・プロジェクト研究（市独自の今日的な教育課題を的確に捉えた先駆的調査研究）を実施します。
令和5年度テーマ【特別支援教育におけるICTの活用～個別最適な学びを通して～】
- ・不登校児童生徒に関わる調査・研究（教育支援センターを中心に）を行います。
- ・中学校区での小中一貫教育推進研修会への支援を行います。
- ・グループ研究（教科・領域研究）を実施します。

○児童生徒支援事業等

- ・名張市小中学校音楽会・名張市小中学校美術展覧会を実施いたします。
- ・もみじのつどい・体力向上のための取組・読書活動推進のための取組を行います。

③教職員への支援

- 教職員の資質向上のための研修を行います。 【令和5年度研修講座等実施予定一覧参照】

④学校と地域の連携への支援

○学校への支援

- ・地域学校協働本部チーフコーディネーターを3名配置し、地域とともにある学校づくり及び子どもを核とした地域づくりの体制構築への支援を行います。
- ・ふるさと学習「なばり学」を推進します。
- ・子どもを核とした生涯学習ネットワークの構築を図ります。
- ・学校司書を4名配置し、学校図書館教育への支援を行います。

○市民、保護者への支援

- ・家庭教育連続講座、子育て支援研修を学校・市民センター等と連携し実施します。

⑤教育情報・資料の収集・提供

- ・学校教育・家庭教育に関わる情報・資料を提供します。

(3) 教育センター利用状況

①令和5年度研修講座等実施予定一覧表

教育講演会	テーマ	対象
教育講演会	子どもたちが安心できる居場所について考える ～「みんなの学校」が教えてくれたこと～	保幼小中・一般
教科・領域研修	テーマ	対象
授業改善	めあて・ふりかえりの改善から「深い学び」を実現できる授業へ	小中
国語	どの子ども夢中になって取り組むことのできる国語科の授業づくり —学習指導要領の趣旨を生かした授業構想を通して—	小中
算数・数学	算数・数学の学びを楽しむ—今、求められる授業づくりを考える—	小中
外国語活動・外国語科 英語教育	確実な定着と即興性に慣れるための基礎的段階的指導	小中
理科	理科の授業づくり—実験・観察の基礎基本を学ぶ—	小中
社会・総合的な学習の時間	教室から広がるSDGs～SDGs×社会科・総合的な学習の時間の授業づくり～	小中
書写	書写指導の基礎基本	小中
図工・美術	絵画指導の基礎基本	小中
体育	コーディネーショントレーニングを取り入れた授業づくり ～児童・生徒の体力・運動能力の向上を目指して～	保幼小中
音楽	合唱指導	小中
課題研修	テーマ	対象
特別支援教育	特別支援事例研究	小中
特別支援教育	特別支援教育の視点からの授業改善 ～支援の必要な子どもも分かりやすい授業づくり～	小中
学級づくり	Q-Uを活用した児童・生徒理解	小中
不登校	チームで考える不登校の理解と対応 —ちょっと気になる子どもへのアプローチ—	小中
発達支援教室	ぱりっ子チャレンジ教室体験で学ぶ	保幼小中
	ぱりっ子わくわく日帰りキャンプで学ぶ野外活動	保幼小中
ビギナーズ研修	名張の教育について・教育センターの機能について	初任者
情報教育	ロイロノート活用講座①	小中
	ロイロノート活用講座②	小中
ふるさと学習「なばり学」	名張市内フィールドワーク	初任者・転入者
教育相談	ちょっとホッとのお会（教職員バージョン）不登校についての事例検討	小中
幼児教育	自然体験を通じた保育	保幼小中
図書館教育	学校図書館教育担当者研修	小中
若手教員スキルアップ 研修	学級づくりの基礎基本	小中
	名張市の人権・同和教育の取組から学ぶ	小中
	授業づくりの基礎基本	小中
	生徒指導	小中
	不登校対応	小中
	特別支援教育	小中

職務研修	テーマ*()内は昨年度のテーマ	対象
校長研修	(教職員のメンタルヘルス)	校長
教頭研修	(名張市の課題について・学校経営の要として教頭に求められる資質能力)	教頭
養護教諭等研修	(健康・子育て支援室の事業体験・ICT実践交流)	養護教諭等
事務職員研修	(広報づくりチラシづくり、効果的に「伝える」方法とは)	事務職員
マスター・ベーシック研修	教育を取り巻く情勢、教育の今日的な課題	管理職・ 中堅教職員
	教育の今日的な課題	
	教育法規	
	学校経営・マネジメント	
	中央研修還流報告	
	教育を取り巻く情勢、教育の今日的な課題	
ミドルリーダー育成研修	コロナ禍におけるこどものメンタルヘルス～理解とその対応～	中堅教職員
	マネジメントで学校をみる	
	不登校対応	
自主研修への支援	テーマ	対象
ケースカンファレンス	事例研究等 (年5回)	保幼小中
若手教職員のつどい	学級づくり、児童生徒対応、保護者対応 (年3回)	小中
通級指導教室	通級指導について (年3回)	小中
タブレット端末活用研修	タブレット端末活用研修 (年3回)	小中
教育課題に関する調査・研究	テーマ	対象
グループ研究部会講師招聘	各部会・小グループの研究テーマ	小中
地域と学校の連携への支援	テーマ	対象
学校支援	学校生活支援ボランティア研修会	ボランティア・教職員
子ども読書推進研修講座 図書館ボランティア研修講座	ボランティアのための「昔話と昔話絵本」のお話	保護者・ボランティア 保幼小中
	読んでみよう昔話絵本 ボランティアにできること	
保護者への支援	テーマ	対象
豊かな子育て研修講座	発達の凸凹は、子育てのヒントです～家庭での支援の一步一步～	保護者・教職員・一般
	発達の凸凹を子育てにいかす～大人からの支援のプレゼント～	
家庭教育 連続講座	不安な世の中を生きぬくために～自分で考える力～	保護者 一般
	脳の成長とスマホ依存	
	「やる気」を引き出す親子のふれあい～進んで学ぶ子に～	
	伸ばそう子どもの能力～反抗期～	
	みんなで子育て～子どもに学ぶ～	
ちょっとホッとのお会	学校に登校しにくいお子さんをもつ保護者の方々のつどい (年2回)	保護者

②利用者数の年度別推移

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数 (人)	12,123	13,647	13,629	13,648	16,003	8,749	8,127	11,223

第3 社会教育

1. 社会教育委員

令和5年4月1日現在

区分	氏名	委嘱年月日	備考
学 校 関 係 者	中矢 佳代	令和5年4月1日	校長会代表
	宮崎 慎治	令和5年4月1日	校長会代表
社会教育 関 係 者	斉藤 健	平成18年6月10日	体育団体代表
	守屋 さおり	令和4年6月10日	P T A代表
	耕野 一仁	平成25年5月1日	文化団体代表
	生田 茂夫	令和2年6月10日	生涯学習推進協議会代表
	時枝 民生	令和4年6月10日	地域づくり組織代表
学 識 経 験 者	須曾野 仁志	平成24年6月21日	三重大学教育学部教授
	千邑 淳子	令和2年6月10日	皇學館大学文学部准教授
	若山 東男	平成24年6月10日	企業経営経験者 社会教育貢献者
	増岡 孝則	平成24年6月10日	社会教育経験者
	神野 稔	平成28年6月10日	社会教育経験者
家庭教育 関 係 者	豊岡 千代子	平成31年4月1日	家庭教育経験者
	椿原 礼子	平成31年4月1日	家庭教育経験者

2. 文化振興・文化財保護

(1) 文化団体会員数

(令和5年4月7日現在)

区 分	音 楽	舞 踊	美 術	芸 能	生活文化	合 計
団体構成員数	256	58	0	6	16	336
(団体数)	(14)	(7)	(0)	(1)	(2)	(24)
個人会員数	12	2	2	2	1	19
会員数合計	268	60	2	8	17	355

(2) 指定文化財

(令和4年度)

種別 指定区分	建	絵	彫	工	書	典	考	民	史	名	記	歴	登	合
	造	画	刻	芸	跡	籍	古	俗	跡	勝	念	史	録	計
	物	画	刻	芸	跡	籍	古	俗	跡	勝	物	資料	文化財	
国			3	2					2	1			32	40
県	1	1	3	2		1	1	1	2		1			13
市		8	9	15	10		5	3	2		5	2		59
合 計	1	9	15	19	10	1	6	4	6	1	6	2	32	112

(3) 文化財公開施設入館者数

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
名張藤堂 家邸跡	個 人	1,859	1,578	1,467	1,237	1,402
	(うち共通券)	(304)	(188)	(171)	(177)	(155)
	団 体	242	318	22	0	104
	減 免	279	231	101	241	1,462
	合 計	2,380	2,127	1,590	1,478	2,968
夏見廃寺 展示館	個 人	746	741	644	569	680
	(うち共通券)	(296)	(195)	(186)	(179)	(154)
	団 体	273	185	80	23	24
	減 免	568	189	104	53	205
	合 計	1,587	1,115	828	645	909
名張市 郷土資料館	合 計	2,755	2,106	1,585	1,239	2,021

(4) 指定文化財一覧表

種別	指定	名 称	員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地
建造物	県	杉谷神社本殿	1 棟	江戸時代	昭和 35. 5. 17	杉谷神社	大屋戸 62
絵画	県	紙本着色北野天神縁起	3 巻	室町時代	昭和 35. 5. 17	杉谷神社	大屋戸 62
絵画	市	両界曼荼羅	双幅	鎌倉時代	昭和 32. 3. 20	無動寺	黒田 902
絵画	市	阿弥陀如来来迎図	1 幅	鎌倉時代	昭和 32. 3. 20	無動寺	黒田 902
絵画	市	和州騒動の図	1 幅	江戸時代	昭和 33. 3. 10	柏原区	赤目町柏原 464
絵画	市	名張城下町地図	1 幅	江戸時代	昭和 33. 3. 10	個人	新町 173
絵画	市	釈迦涅槃図	1 幅	室町時代	昭和 37. 4. 6	丈六寺	赤目町丈六 529
絵画	市	一の鳥居建立の図屏風	1 双	江戸時代	昭和 37. 4. 6	個人	新町 183
絵画	市	錦絵	24 点	江戸・明治	昭和 49. 8. 5	名張市	安部田 2270
絵画	市	護念寺涅槃図	1 幅	室町時代	平成 19. 4. 5	宝泉寺	安部田 2200
彫刻	国	木造聖観音立像	1 軀	平安時代	大正 2. 8. 20	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	国	木造十一面観音立像	1 軀	平安時代	大正 4. 8. 10	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	国	木造不動明王立像	1 軀	平安時代	大正 5. 8. 17	無動寺	黒田 902
彫刻	県	木造薬師如来坐像	1 軀	平安時代	昭和 51. 3. 31	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	県	木造弥勒菩薩坐像	1 軀	平安時代	昭和 51. 3. 31	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	県	能・狂言面	45 面	室町時代	昭和 59. 3. 27	宇流富志禰神社	平尾 3322
彫刻	市	観瀑図誌版木	35 枚	江戸時代	昭和 3. 3. 10	個人	本町 336
彫刻	市	木造役行者倚像	1 軀	室町時代	昭和 37. 4. 6	弥勒寺	西田原 2888
彫刻	市	納経版木と宝印版木	3 枚	室町時代	昭和 37. 4. 6	延寿院	赤目町長坂 751
彫刻	市	木造薬師如来坐像	1 軀	平安時代	昭和 49. 8. 5	龍性院	滝之原 4051
彫刻	市	木造阿弥陀如来立像	1 軀	江戸時代	昭和 49. 8. 5	栄林寺	本町 204
彫刻	市	上比奈知国津神社 境内二尊石仏	1 基	南 北 朝	平成 13. 5. 17	国津神社	上比奈知 81
彫刻	市	蓮福寺二尊石仏	1 基	南 北 朝	平成 13. 5. 17	蓮福寺	神屋 2658
彫刻	市	上比奈知墓地石仏	1 基	南 北 朝	平成 13. 5. 17	上比奈知区	上比奈知 1078
彫刻	市	法然寺木造阿弥陀 如来立像	1 軀	平安時代	平成 13. 5. 17	栄林寺	本町 204
工芸品	国	木造黒漆厨子	1 基	室町時代	明治 45. 2. 8	福成就寺	箕曲中村 1041
工芸品	国	石造燈籠	1 基	鎌倉時代	大正 5. 8. 17	延寿院	赤目町長坂 751
工芸品	県	石燈籠	1 基	南 北 朝	昭和 16. 9. 16 平成 9. 10. 7 種別・名称変更	春日神社	矢川 691
工芸品	県	石燈籠	1 基	鎌倉時代	昭和 16. 9. 16 平成 9. 10. 7 種別・名称変更	勝手神社	黒田 1176
工芸品	市	石造十三重塔	1 基	鎌倉時代	昭和 32. 3. 20	福成就寺	箕曲中村 1041
工芸品	市	銅鏡	3 面	室町時代	昭和 33. 3. 19	国津神社	奈垣 2042

種別	指定	名 称	員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地
工芸品	市	法然寺供養塔	1基	南北朝	昭和33.3.19	栄林寺	黒田1997
工芸品	市	石造十三重塔	1基	鎌倉時代	昭和37.4.6	延寿院	赤目町長坂751
工芸品	市	石造五輪塔	1基	鎌倉時代	昭和37.4.6	丈六寺	赤目町丈六529
工芸品	市	梵鐘	1口	江戸時代	昭和37.4.6	専称寺	希央台4-40
工芸品	市	寿栄神社の具足	1領	江戸時代	昭和45.9.7	寿栄神社	丸之内54-5
工芸品	市	備前長船の刀剣	1口	戦国時代	昭和45.9.7	寿栄神社	丸之内54-5
工芸品	市	石造五輪塔	1基	鎌倉時代	昭和45.9.7	蓮福寺	南古山1777
工芸品	市	一の鳥居	1基	江戸時代	昭和45.9.7	宇流富志禰神社	中町
工芸品	市	石造鳥居	1基	江戸時代	昭和45.9.7	宇流富志禰神社	平尾3322
工芸品	市	石造手水鉢	1基	江戸時代	昭和45.9.7	宇流富志禰神社	平尾3322
工芸品	市	石造十三重塔	1基	室町時代	昭和54.8.10	春日神社	蔵持町原出376
工芸品	市	石造五輪塔	1基	室町時代	令和3.3.1	永福寺	下比奈知1962
工芸品	市	石造五輪塔	1基	鎌倉時代	令和5.3.2	個人	短野1012
書跡	市	棟札	8枚	安土桃山	昭和33.3.10	国津神社	奈垣2042
書跡	市	新田開発関係文書	1巻	江戸時代	昭和33.3.10	新田区	図書館寄託
書跡	市	切支丹禁制文書	1巻	江戸時代	昭和33.3.10	西方寺	南町476
書跡	市	一の鳥居奉納帳	1帳	江戸時代	昭和37.4.6	個人	中町369
書跡	市	蓮如上人筆六字名号	1幅	室町時代	昭和37.4.6	西光寺	蔵持町里2751
書跡	市	大般若経	600巻	江戸時代	昭和37.4.6	丈六寺	赤目町丈六529
書跡	市	法華経	8巻	江戸時代	昭和37.4.6	丈六寺	赤目町丈六529
書跡	市	大般若経	1巻	平安時代	昭和45.9.7	杉谷神社	大屋戸62
書跡	市	村部家旧蔵 田中文兵衛知行文書	3点	江戸時代	平成22.3.9	名張市	安部田2270
書跡	市	延寿院津藩主寄進状	9点	江戸時代	平成30.3.13	延寿院	赤目町長坂755
典籍	県	永保記事略附録 (藤堂采女家旧蔵本)	1冊	江戸時代	平成20.3.19	名張市	丸之内54-3
歴史資料	市	名張藤堂家関係資料	3285点	江戸時代	平成8.7.5	名張市	丸之内54-3
歴史資料	市	伊賀国天保国絵図下図	1帖	江戸時代	平成19.4.5	個人	南町635
考古資料	県	夏見廃寺出土埴仏・塑像	516点	白鳳時代	平成15.3.17	名張市	夏見2759
考古資料	市	石匙	1点	縄文時代	昭和35.2.6	名張市	安部田2270
考古資料	市	須恵器杯(貝入り)	1点	古墳時代	昭和35.2.6	名張市	安部田2270
考古資料	市	石棒	1点	縄文時代	昭和37.4.6	個人	夏見832
考古資料	市	石斧	1点	縄文時代	昭和45.9.7	個人	赤目町相楽559-2
考古資料	市	鈴入台付小壺	1点	古墳時代	昭和49.8.5	名張市	安部田2270
民俗(有形)	県	手漉和紙製造具	20点	明治時代	昭和51.3.31	名張市	安部田2270
民俗(無形)	市 県選沢	松明調進行事			昭和31.5.10 平成14.2.18	伊賀一ノ井松明講	赤目町一ノ井
民俗(無形)	市 県選沢	松明調進行事			昭和31.5.10 平成14.2.18	伊賀一ノ井松明講	赤目町一ノ井

種別	指定	名 称	員数	時 代	指定年月日	所 有 者	所 在 地	
民俗(無形)	市 県	八幡神社の若子祭			昭和 45. 9. 7 平成 13. 2. 21	滝之原区	滝之原	
民俗(無形)	市	火縄づくりの製作技術			平成 31. 4. 2	上小波田火縄保存会	上小波田 968	
史跡	国	美旗古墳群	馬塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	美旗町中 1 番 252
	国		小塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	美旗町中 1 番 238
	国		女良塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市・個人	新田 994 他
	国		赤井塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	上小波田 793
	国		殿塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	新田 964
	国		貴人塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市	下小波田 773
	国		毘沙門塚古墳	1 基	古墳時代	昭和 53. 10. 17	名張市・個人	新田 1064 他
史跡	国	夏見庵寺跡		飛鳥時代	平成 2. 3. 8	名張市	夏見 2348-1 他	
史跡	県	名張藤堂家邸跡		江戸時代	昭和 28. 5. 7	名張市	丸之内 54-3	
史跡	県	琴平山古墳	1 基	古墳時代	平成 18. 3. 17	個人・八幡神社	赤目町檀 602-1 他	
史跡	市	宮山古墳	1 基	古墳時代	昭和 37. 4. 6	春日神社	赤目町一ノ井 610	
史跡	市	鹿高神社境内古墳	1 基	古墳時代	昭和 45. 9. 7	鹿高神社	安部田 1942-3	
名勝	国	赤目の峡谷			大正 14. 10. 8	延寿院他	赤目町長坂	
天然記念物	県	長瀬のヒダリマキガヤ			昭和 11. 4. 2	個人	長瀬 1449	
天然記念物	市	オオサンショウウオの生息地			昭和 33. 3. 10	名張市	赤目・箕曲地区	
天然記念物	市	枝垂れ桜	1 本		昭和 37. 4. 6	延寿院	赤目町長坂 751	
天然記念物	市	野花菖蒲の群落			昭和 49. 8. 5	個人	安部田 1051	
天然記念物	市	長瀬のコツブガヤ			平成 17. 4. 18	個人	長瀬 1449	
天然記念物	市	八幡夏秋地区のギフチョウ			平成 21. 2. 4		八幡・夏秋地区	
登録文化財	国	川地写真館	1 棟	大正時代	平成 20. 7. 23	個人	新町 218-1	
登録文化財	国	旧細川家住宅	4 棟	明治時代	平成 21. 1. 22	名張市	新町 136	
登録文化財	国	大和屋本舗	1 棟	江戸時代	平成 21. 8. 25	個人	本町 55	
登録文化財	国	岡村家住宅主屋	1 棟	江戸時代	平成 23. 10. 28	個人	本町 336	
登録文化財	国	梅田家住宅	4 棟	江戸時代	平成 24. 8. 13	個人	上八町 1648	
登録文化財	国	木屋正酒造店舗兼主屋	1 棟	江戸時代	平成 25. 3. 29	個人	本町 314-1	
登録文化財	国	山口家住宅主屋	1 棟	明治時代	平成 26. 4. 25	個人	上八町 1495	
登録文化財	国	保田家住宅主屋・蔵	2 棟	明治時代	平成 27. 3. 26	個人	上本町 21	
登録文化財	国	中井家住宅主屋	1 棟	昭和時代	平成 27. 11. 17	個人	元町 452	
登録文化財	国	貝増家住宅主屋	1 棟	昭和時代	平成 29. 5. 2	個人	柳原町 3339	
登録文化財	国	小川家住宅 主屋・東蔵・西蔵	3 棟	江戸時代	平成 29. 10. 27	個人	榊町 1404-2	
登録文化財	国	山中家住宅 主屋・離れ・北蔵・南蔵	4 棟	江戸時代	令和 1. 9. 10	個人	本町 200	
登録文化財	国	旧喜多藤 別館・大広間 棟・翠明荘・皐月寮・艶 秀亭・便所棟・表門	7 棟	大正・ 昭和時代	令和 3. 10. 14	個人	本町 118-1 他	
登録文化財	国	住川家住宅主屋	1 棟	明治時代	令和 4. 6. 29	個人	新田 433	

3. 年度別名張市美術展覧会出品数

年度	絵画	書道	写真	美術工芸	合計
平成30年度	38	23	61	27	149
令和元年度	29	17	52	23	121
令和2年度	44	13	54	21	132
令和3年度	32	15	63	19	129
令和4年度	40	15	67	19	141

※招待・無鑑査・審査員の出品数は除きます。

4. 社会教育等施設の利用状況

(1) 市民センター利用状況

①利用状況の年度別推移

市民センター名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
名 張	件数	2,246	1,863	1,215	1,443	1,690
	人数	25,047	20,037	12,244	13,375	16,694
蔵 持	件数	1,278	1,182	944	935	1,211
	人数	15,593	13,882	9,949	9,428	11,769
薦 原	件数	437	381	365	377	421
	人数	5,738	54,776	3,418	3,086	4,173
美 旗	件数	2,171	2,104	1,173	1,204	1,645
	人数	26,596	24,920	11,359	11,063	15,322
比 奈 知	件数	519	457	294	328	450
	人数	7,727	6,069	2,994	3,481	5,776
錦 生	件数	432	348	265	315	358
	人数	5,268	4,025	2,334	3,070	3,598
赤 目	件数	991	932	821	779	1,087
	人数	14,388	11,390	6,755	7,117	9,623
箕 曲	件数	845	771	671	682	780
	人数	8,818	8,071	6,055	5,802	6,741
くにつ ふるさと館	件数	340	309	268	263	189
	人数	2,929	2,608	1,761	1,749	1,835
長 瀬	件数	182	158	120	141	164
	人数	1,415	1,294	708	864	937

市民センター名		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
桔梗が丘	件数	3,885	3,237	2,049	2,395	2,952
	人数	51,370	45,392	21,538	25,031	35,771
桔梗が丘南	件数	850	764	516	633	734
	人数	11,132	9,590	5,253	6,106	7,472
つつじが丘	件数	2,964	2,577	1,766	1,635	2,531
	人数	54,886	36,534	21,760	18,084	30,374
梅が丘	件数	1,613	1,621	638	747	1,167
	人数	18,694	17,569	5,127	8,141	12,662
百合が丘	件数	1,809	1,692	1,158	1,249	1,757
	人数	22,868	26,207	13,233	13,479	28,555
すずらん台	件数	988	898	757	605	727
	人数	11,313	10,395	6,455	5,478	7,130
中央 ゆめづくり館	件数	1,062	1,050	859	815	931
	人数	22,059	19,954	11,753	12,284	14,797
計	件数	22,612	20,313	13,879	14,546	18,794
	人数	305,841	262,565	142,696	147,638	213,229

(利用団体別)

利用団体		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	
市民センター	主催	件数	1,282	1,126	513	704	800
		人数	34,193	28,178	8,209	9,656	17,441
	サークル	件数	15,459	13,406	9,211	9,501	12,463
		人数	156,863	135,219	84,013	83,483	122,675
社会教育 関係団体	件数	230	175	89	62	84	
	人数	5,055	3,653	1,418	1,323	1,517	
地区関係等	件数	2,238	2,148	1,937	1,934	2,374	
	人数	51,293	43,693	25,871	27,523	37,026	
市関係	件数	878	942	621	590	816	
	人数	26,106	21,195	11,076	10,684	15,806	
その他団体	件数	2,525	2,516	1,508	1,755	2,257	
	人数	32,331	30,627	12,109	14,969	18,794	
合計	件数	22,612	20,313	13,879	14,546	18,794	
	人数	305,841	262,565	142,696	147,638	213,229	

②令和4年度市民センター利用状況（令和4年4月～令和5年3月）

	件数														計		
	名張	蔵持	薦原	美旗	比奈知	錦生	赤目	箕曲	くにつ ふるさと館	長瀬	桔梗が丘	桔梗が丘 南	つつしが丘	梅が丘		百合が丘	すずらん
市民センター	122	29	14	66	23	5	10	81	7	0	73	0	100	59	2	59	151
	1,910	485	464	1,062	1,053	67	197	767	32	0	4,544	0	2,725	1,201	15	847	2,084
サークル関係	1,288	993	204	837	348	223	918	501	112	133	2,158	281	1,709	699	1,303	400	356
	11,190	8,858	1,420	8,218	3,513	1,525	5,770	4,333	684	651	20,267	2,808	18,680	5,665	23,264	2,711	3,118
社会教育関係団体	1	0	1	26	1	0	0	0	0	0	7	1	19	2	1	0	25
	14	0	10	316	20	0	0	0	0	0	205	11	104	30	2	0	805
地区関係等	30	162	0	209	41	108	67	27	43	30	474	204	410	262	163	139	5
	647	2,169	0	2,673	631	1,644	1,659	427	632	279	8,409	2,283	6,816	3,810	2,786	2,124	37
市関係	21	3	63	71	21	6	10	9	21	1	32	6	113	15	14	67	343
	393	65	1,532	525	277	125	972	328	415	7	458	53	1,190	304	50	1,003	8,109
その他の団体	228	24	139	436	16	16	82	162	6	0	208	242	180	130	275	62	51
	2,540	192	747	2,528	282	237	1,025	886	72	0	1,888	2,317	859	1,652	2,450	445	644
合計	1,690	1,211	421	1,645	450	358	1,087	780	189	164	2,952	734	2,531	1,167	1,758	727	931
	16,694	11,769	4,173	15,322	5,776	3,598	9,623	6,741	1,835	937	35,771	7,472	30,374	12,662	28,567	7,130	14,797
令和3年度合計	1,443	935	377	1,204	328	315	779	682	263	141	2,395	633	1,635	747	1,249	605	815
合計	13,375	9,428	3,086	11,063	3,481	3,070	7,117	5,802	1,749	864	25,031	6,106	18,084	8,141	13,596	5,478	12,284
参考																	
令和3年度合計	14,546	14,546	14,546	14,546	14,546	14,546	14,546	14,546	14,546	14,546	14,546	14,546	14,546	14,546	14,546	14,546	14,546
参考	147,755	147,755	147,755	147,755	147,755	147,755	147,755	147,755	147,755	147,755	147,755	147,755	147,755	147,755	147,755	147,755	147,755

③令和5年度市民センター主催事業・サークルの実施状況

	主催事業(予定)			サークル	
	主催事業数※	年間開催数	年間受講予定者数	団体数	会員数
名 張	4	30 回	800 人	51 団体	688 人
蔵 持	9	190 回	2,245 人	21 団体	329 人
薦 原	7	13 回	225 人	12 団体	113 人
美 旗	7	19 回	430 人	31 団体	332 人
比 奈 知	4	31 回	810 人	17 団体	150 人
錦 生	13	36 回	850 人	9 団体	89 人
赤 目	15	16 回	342 人	20 団体	152 人
箕 曲	22	126 回	1,938 人	14 団体	122 人
くにつふるさと館 長 瀬	6	64 回	796 人	9 団体	82 人
桔梗が丘 桔梗が丘南	8	34 回	1,620 人	74 団体	988 人
つつじが丘	3	21 回	595 人	50 団体	682 人
梅 が 丘	5	40 回	710 人	26 団体	283 人
百合が丘	15	15 回	620 人	32 団体	515 人
すずらん台	4	39 回	762 人	14 団体	130 人
中央ゆめづくり館	18	340 回	3,748 人	11 団体	131 人
合 計	140	1,014 回	16,491 人	391 団体	4,786 人

※主催事業には単発講座、行事等を含みます。

④令和5年度 市民センター主催事業計画一覧表

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分								主に 17時 以降 の開 催に ○	主に 土日 開催 に○	主な対象別						
					市民意 識・ 社会連 帯意識	指導者 育成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ げいこ ごと	体育・ レクリ エーシ ョン	職業知 識・ 技術の 向上	その他			子ども	保護者	女性	男性	高齢者	他・一 般	
市名 民セ ンター	松寿学級 (松寿会)	40	8	320	○											○	○	○			
	五十寿学級 (五十寿会)	20	9	180					○								○	○			
	女性学級	20	9	180					○								○	○			
	なばりまちなか 歴史講座	30	4	120						○							○	○			
	高齢者学級	15	6	90							○							○			
	歴史講座	15	4	60						○								○	○		
	主催講座	15	5	75						○								○	○	○	
	出前講座	15	5	75							○							○	○	○	
	小学生体験学習	30	11	330														○			
	夏休み子ども講座	35	3	105														○			
蔵持市民センター	親子観察会 (星空、探鳥)	15	6	90														○	○	○	
	ラジオ体操	10	140	1,400															○	○	
	ペーパークワフト教室	2	10	20															○	○	
	高齢者学級	20	4	80						○										○	
	家庭教育学級	30	2	60						○									○		
	歩こう会	20	1	20															○		
	迎春寄せ植え作り	10	1	10						○										○	
	串柿作り	10	1	10																○	
	おっちゃんの料理教室	10	3	30																	○
	夏休み親子ハイキング	15	1	15																○	○
薦原市民センター																					○
																					○
																					○
																					○
																					○
																					○
																					○
																					○
																					○
																					○

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分								主に 17時 以降 の開 催に ○	主に 土日 開催 に○	主な対象別												
					市民意 識・ 社会運 帯意識	指導者 育成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ げいこ ごと	体育・ レクリ エー ション	職業知 識・ 技術の 向上	その他			子ども	保 護 者	女 性	男 性	高 齢 者	他 ・ 一 般							
																					市民意 識・ 社会運 帯意識	指導者 育成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ げいこ ごと	体育・ レクリ エー ション	職業知 識・ 技術の 向上
赤目市民センター	竜神山トレッキング	25	1	25												○			○	○	○						
	ホテル観賞会	25	1	25													○			○	○	○					
	姫ホテル観賞会	10	1	10													○			○	○	○					
	市民大学講座	25	1	25				○												○	○	○					
	子ども映画会	20	2	40																○	○	○					
	自然観察	20	1	20														○			○	○	○				
	館外学習	20	1	20																		○	○	○			
	工作教室	20	1	20																							
	歴史散策	30	1	30																							
	料理教室	12	1	12																							
	市民大学講座	25	1	25																							
	館外学習	25	1	25																							
	市民大学講座	30	1	30																							
	高齢者学習	20	1	20																							
	工作教室	15	1	15																							
	健康講座	20	2	40																							
	健康講座	30	3	90																							
	健康講座	30	1	30																							
	健康講座	25	2	50																							
	認知症サポーター養成講座	30	2	60																							
	高齢者学級	15	5	75																							
親子体験教室	20	6	120																								
親子体験教室	130	2	260																								
親子体験教室	50	1	50																								
ももちやん広場	10	21	210																								
ハンドメイド教室	8	12	96																								
パスデラアート教室	6	6	36																								
箕曲市民センター																											

施設名	主催事業の名称	受講者 見込み数 A (1回あたり)	年間 開催 回数 B	年間 受講者 数 A×B	社会教育調査区分								主に 17時 以降 の開 催に ○	主に 土日 開催 に○	主な対象別				
					市民意 識・ 社会運 帯意識	指導者 育成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ げいこ ごと	体育・ レクリ エーシ ョン	職業知 識・ 技術の 向上	その他			子ども	保 護 者	女 性	男 性	高 齢 者
梅が丘市民センター	映画会	25	12	300				○						○	○	○	○	○	
	親子映画会	30	1	30				○						○	○	○	○	○	
	高齢者学級	20	5	100							○								
	名張の歴史講座	10	10	100				○						○	○	○	○	○	
	わいわいこども広場	15	12	180			○							○					
	ホテル観賞会	100	1	100				○					○	○	○	○	○	○	
	天体観測	30	1	30				○					○						
	スマートフォン教室	15	1	15								○						○	
	料理教室	15	1	15				○							○				
	正月飾りを作ろう	20	1	20										○					
	5月人形かざり&こいのぼり	50	1	50										○					
	七夕かざり	50	1	50										○					
	青蓮寺ダム施設見学	30	1	30															
	紅葉の青蓮寺湖散策	20	1	20								○							
ロコモ健診	50	1	50								○								
市民センター前イルミネーション	50	1	50													○			
新春 餅つき	20	1	20																
どんど焼き	100	1	100																
青蓮寺マラソン参加と応援	40	1	40																
桜の青蓮寺湖散策	30	1	30												○				

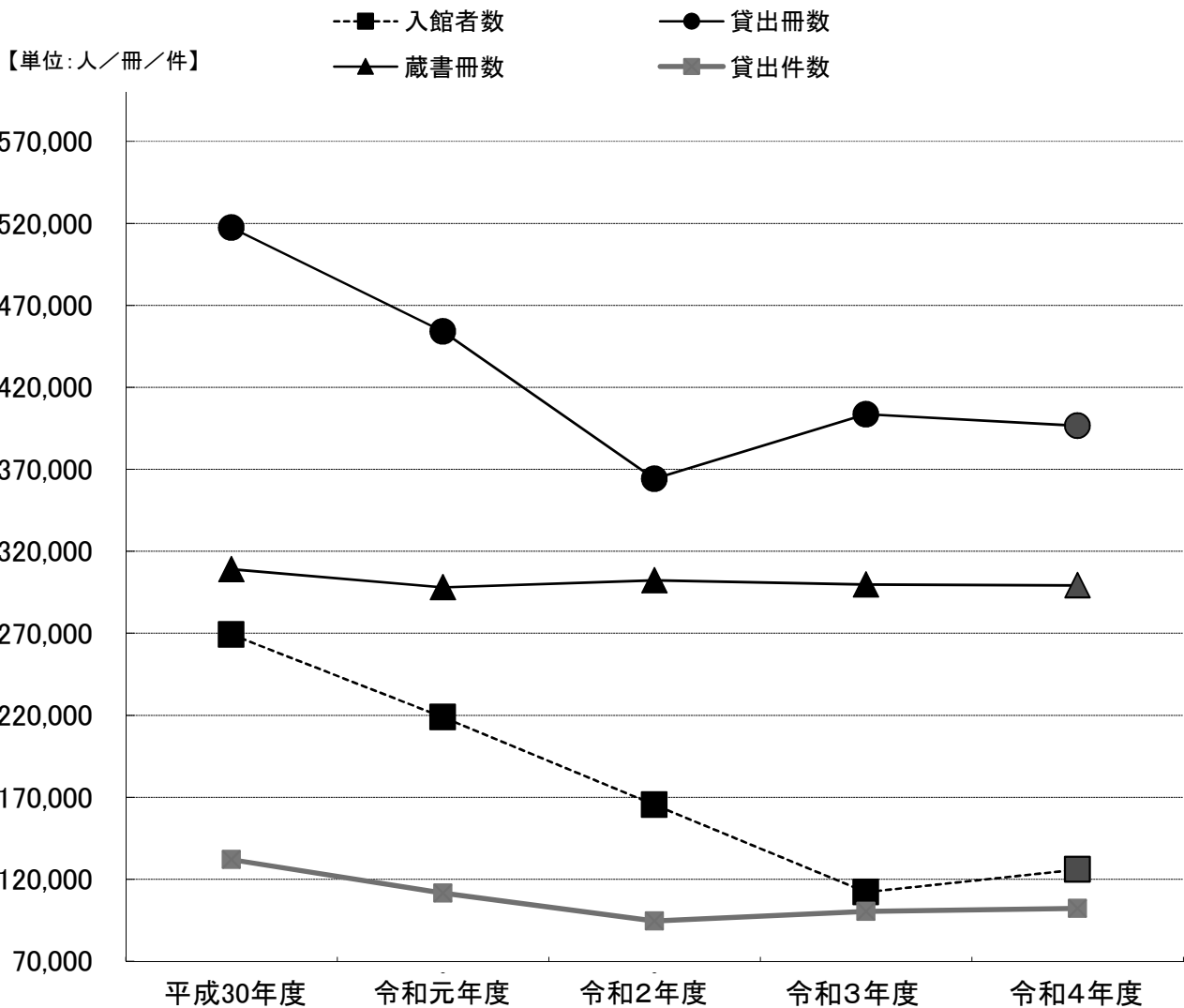
百合が丘市民センター

施設名	主催事業の名称	受講者見込み数 A (1回あたり)	年間開催回数 B	年間受講者数 A×B	社会教育調査区分							主に17時以降の開催に○	主に土日開催に○	主な対象別												
					市民意識・社会運 営意識	指導者 養成	家庭教 育・家 庭生活	教養の 向上	趣味・ けいこ ごと	体育・ レクリ エー ション	職業知 識・ 技術の 向上			その他	子ども	保護者	女性	男性	高齢者	他・一般						
す 民 ず せ ら ん た い ん た ー	主催学級	20	12	240		○	○	○	○	○							○	○	○							
	カルチャーズずらん	20	9	180		○	○	○												○	○					
	男の料理教室	17	6	102			○	○												○						
	体操教室	20	12	240			○			○										○	○	○				
	農園クラブ・子どもファーマー	10	24	240			○													○	○	○				
	さぼへとクラブ菜	10	12	120			○													○	○	○	○			
	モリモリもりあげ隊	10	10	100										○						○	○	○	○			
	編み物	8	48	384							○															
	幸齢会	14	12	168																					○	
	男の料理教室	10	2	20																						○
	折り紙	5	24	120																						○
	卓球	5	96	480																						○
	コミュニティふくしの開	8	12	96							○															○
	なげり歩歩クラブ	20	12	240																						○
	陶芸クラブ	10	3	30																						○
	お散歩クラブ	5	6	30																						○
	麻雀教室	5	12	60																						○
	子育て支援	40	3	120																						○
	子育て講座	40	28	1,120																						○
	町なか出前トーク	10	12	120																						○
健康体操 (パレトン・3B体操)	10	12	120																						○	
健康講座	15	12	180																						○	
計		3,644	1,014	16,491	37	4	34	45	33	27	3	15	11	25	38	29	62	52	68	68						

(2) 図書館利用状況

①利用状況の年度別推移

年度	入館者	貸出冊数	内		貸出件数	蔵書冊数
			本館	移動図書館		
H30	269,237	517,331	475,276	42,055	131,992	309,064
R元	218,841	453,999	416,904	37,095	111,575	298,007
R2	165,432	364,221	324,575	39,646	94,495	302,230
R3	112,126	403,588	366,962	36,626	100,312	299,703
R4	125,885	396,553	358,869	37,684	102,307	299,187



②各種数値の年度別推移

		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人	口	人	78,553	77,898	77,250	76,462	75,701
(3月31日現在)							
図書館費(決算)		千円	65,331	65,828	65,309	68,111	71,660
(千円未満切捨て)							
図書購入費(決算)		千円	8,706	8,349	8,128	7,281	8,127
(千円未満切捨て)							
貸出件数		件	129,855	111,575	94,495	100,312	102,307
新規登録者数		人	1,193	1,286	941	1,003	1,172
全登録者数		人	28,841	30,141	28,686	22,217	20,886
リクエスト	予約	件	43,488	33,888	46,535	46,193	45,724
	購入	冊	3,596	2,638	2,074	2,975	4,167
	他館借受	冊	3,501	3,057	1,866	1,611	1,564
ビデオ等利用人数		人	1,311	882	0	0	0
C D 利用人数		人	317	100	0	0	0
図書購入冊数		冊	6,369	4,441	3,452	4,117	4,527
図書利用カード登録率		%	33.3	35.0	33.8	26.5	25.4
市民1人当たりの蔵書冊数		冊	3.93	3.84	3.91	3.92	3.95
市民1人当たりの貸出冊数		冊	6.58	5.83	4.71	5.28	5.24
利用者1回当たりの貸出冊数		冊	3.92	4.07	3.85	4.02	3.88
職員1人当たりの貸出処理冊数		冊	30,427	26,706	22,764	21,241	22,031
登録者1人当たりの貸出冊数		冊	17.93	15.06	12.70	18.17	19.0
登録者1人当たりの貸出回数		回	4.50	3.70	3.29	4.52	4.90
市民1人当たりの図書購入費		円	110.8	107.2	105.2	95.2	107.4

(注) 図書館費(決算)は、工事費等を除いているため、P23の数字とは一致しません。

(3) 青少年センター（a d sホール）利用状況

<利用状況の年度別推移>

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
件数	176	200	108	102	149
人数	34,873	31,782	10,720	14,575	29,293

(4) 武道交流館いきいき利用状況

<利用状況の年度別推移>

(上段) 件数
(下段) 人数

施設名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
武道館	第1道場	677	645	588	660	771
		16,463	13,699	8,498	10,913	13,121
	第2道場	831	800	661	616	762
		22,342	21,671	15,350	17,275	19,123
	弓道場	29	26	6	11	64
3,788		3,656	2,869	3,624	4,413	
道場個人利用者			840	1,038	884	641
交流館	多目的ホール	1,021	957	637	672	824
		23,382	19,374	9,849	12,377	15,594
	市民交流室	1,268	1,203	901	986	1,065
		16,570	15,055	11,007	13,664	14,696
	和室	548	508	386	467	454
		3,721	3,695	2,897	3,539	4,002
	料理教室	100	66	33	36	63
		1,416	1,061	241	304	671
	工芸室	335	321	227	234	222
		3,177	2,353	1,821	1,828	2,114
	まちづくり活動室	391	366	289	360	459
5,560		4,465	2,761	2,929	3,505	
会議室1	599	537	403	454	589	
	7,666	5,893	3,873	4,273	5,271	
会議室2	420	363	170	191	242	
	2,669	2,524	993	1,293	1,704	
健康トレーニング室		10,070	8,517	4,018	3,832	3,847
合計		6,219	5,792	4,301	4,687	5,515
		117,664	103,001	65,061	76,589	88,702

※弓道場、市民交流室の人数は個人利用者数を含みます。

(5) 体育施設利用状況

<利用状況の年度別推移>

【総合体育館】

(単位：人)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
アリーナ	スポーツ	41,202	35,785	25,523	24,895	45,285
	スポーツ以外	3,180	4,270	885	930	1,530
	一般公開	560	418	496	244	212
卓球室		9,934	8,485	6,327	6,586	9,228
トレーニング室		759	354	158	142	110
合計		55,635	49,312	33,389	32,797	56,365

【その他の体育施設】

(単位：人)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
中央公園	テニスコート	30,588	29,104	20,482	15,579	13,634
	野球場	6,938	6,656	1,717	3,573	6,312
	プール	3,769	3,769	0	0	0
	陸上競技場	39,690	48,174	44,011	45,105	46,344
	ターゲット・バードゴルフ場	2,956	3,774	3,098	2,881	3,719
	ゲートボール場	136	0	231	350	200
武道館(武道交流館いきいき内)		44,433	40,064	27,601	32,550	37,298
ホッケー場		—	3,057	9,217	9,893	11,366
その他体育施設		42,955	36,345	32,654	35,440	31,822
合計		171,465	170,943	139,011	145,371	150,695

※ホッケー場・・・令和元年10月～

※その他体育施設・・・つつじが丘公園・薦原公園・八幡2号公園・青蓮寺C地区公園

(平成26年～) 滝之原体育館・滝之原運動場・錦生体育館・錦生運動場

国津体育館・国津運動場・長瀬体育館

(平成29年～) 新田ゲートボール

市民1人当たり体育施設利用回数(年間)の年度別推移	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	4.5回	4.5回	3.7回	3.7回	4.3回

※数値は各年度の、(いきいきトレーニング室)(総合体育館・合計)(その他体育施設・合計)

(学校体育施設・合計)の利用人数の合計を、4月1日時点の人口で除したものです。

5. 学校体育施設の開放状況

(令和4年度)

	(延べ利用回数)				(延べ利用人数)				団体数
	体育館	運動場		合計	体育館	運動場		合計	
		日中	夜間			日中	夜間		
名張小学校	344	30	142	516	3,507	946	4,214	8,667	13
蔵持小学校	261	10	0	271	4,555	216	0	4,771	9
薦原小学校	272	28	0	300	4,806	610	0	5,416	11
比奈知小学校	259	63	189	511	3,002	3,085	5,533	11,620	11
美旗小学校	376	30	43	449	5,658	670	1,424	7,752	11
箕曲小学校	102	41	99	242	1,039	759	1,985	3,783	9
錦生赤目小学校	265	18	59	342	4,607	720	2,500	7,827	4
桔梗が丘小学校	319	68	0	387	5,363	704	0	6,067	11
桔梗が丘南小学校	289	71	0	360	3,442	1,356	0	4,798	12
桔梗が丘東小学校	190	100	0	290	2,249	1,757	0	4,006	9
つつじが丘小学校	623	153	84	860	11,042	3,623	1,514	16,179	14
すずらん台小学校	239	35	0	274	2,410	2,330	0	4,740	7
梅が丘小学校	535	28	0	563	7,994	710	0	8,704	10
百合が丘小学校	261	112	0	373	5,022	3,140	0	8,162	13
名張中学校	309	0	0	309	3,002	0	0	3,002	8
赤目中学校	199	0	0	199	1,408	0	0	1,408	7
桔梗が丘中学校	469	0	0	469	6,206	0	0	6,206	13
北中学校	191	0	0	191	2,088	0	0	2,088	11
南中学校	227	0	0	227	1,780	0	0	1,780	5
合計	5,730	787	616	7,133	79,180	20,626	17,170	116,976	188
【参考】 令和3年度合計	4,620	774	557	5,951	64,428	22,554	14,280	101,262	206

6. 青少年補導センター

〔名称〕

名張市青少年補導センター(昭和38年発足、設置規則：平成3年3月8日制定)

〔設置の趣旨〕

名張市青少年補導センターは、青少年の補導関係機関及び団体等と連絡協調を図り、その活動の拠点となって、青少年の非行防止等に必要な業務を行い、もって青少年の健全な育成を図ることを目的として設置する。

〔設置場所〕

名張市百合が丘西5番町25番地 名張市子どもセンター1階

TEL 63-7867ナヤムナ (兼相談電話)

〔所管室〕

文化生涯学習室

〔主な事業内容〕

○街頭補導活動

通常補導(月・火・木・金曜日 午後 ※祝祭日及び年末年始を除く)

特別補導(随時 夜間、祭礼等)

○有害環境浄化活動

市内4駅に設置された有害図書回収箱に入れられた有害図書の回収(月1回)

公園・遊び場等のパトロール、青少年健全育成の各種運動への参加、大型店舗・コンビニエンスストア・ゲームセンター・書店等への巡回指導等(随時)

○安全パトロール活動

児童・生徒の下校時における、子ども安全パトロールの実施

(月・火・木・金曜日 下校時間帯 ※祝祭日、年末年始及び夏休み時期等を除く)

○相談活動

電話相談、面接相談

(月・火・木・金曜日 午前10時～午後5時 ※祝祭日及び年末年始を除く)

○広報啓発活動

補導センター要覧の発行(年1回)

補導センターだよりの発行(年2回)

広報なばり等により非行防止の啓発(随時)

○その他

・関係機関・団体等との連携

学校、小中教育相談室、適応指導教室、伊賀少年サポートセンター、伊賀児童相談所等、青少年育成推進員連絡協議会、青少年育成市民会議、校外生活指導協議会

・研修活動

研修等の実施・参加

〔補導・相談担当者〕

補導・相談 補導員〔4名〕 社会教育指導員〔1名〕

〔組織〕

所長 1名(文化生涯学習室 室長兼務)

補導員 4名(非常勤)

補導・相談協力員 1名(社会教育指導員)

事務職員 1名(文化生涯学習室 職員)

7. 刑法犯少年の初発型非行件数等の推移

人口は、各年末（12/31）現在

	初発型 非行件 数 (人)A	6歳以上 20歳未満 人口 (人) B	割 合 (A÷B× 100) (%)C	初発型非行件数の内訳			
				万引き	オート バイ盗	自転車 盗	占有 離脱物 横領
平成30年	8	9,773	0.08	4	1	1	2
令和元年	6	9,697	0.06	2	0	3	1
令和2年	4	9,553	0.04	0	0	4	0
令和3年	7	9,523	0.07	7	0	0	0
令和4年	3	9,214	0.03	0	3	0	0

※令和4年分名張警察署少年非行の状況より（検挙数）。

初発型非行件数は、少年非行の解決を図るための指標として用いられる数値で、犯罪に対する罪の意識が低い犯罪(万引き、オートバイ盗、自転車盗及び占有離脱物横領)が対象となっています。

8. ジュニアリーダー養成講座修了者数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
修了者数	22	17	2	9	2

ジュニアリーダーとは、子ども会活動の支援などのボランティア活動を行っている中学生・高校生等のことで、教育委員会と名張市青少年育成市民会議が協働で養成を行っています。

名張市では、ジュニアリーダー養成講座修了者は、活動経験の豊富な社会人や大学生等とともに自主的なボランティア団体（名張Kidsサポータークラブ 平成23年7月発足）を組織し、自主研修の実施、独自事業の開催のほか、市や地域の要請を受けて青少年健全育成のためのさまざまな活動に参加・協力しています。

9. 人権学習会の開催状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
地 区 (回)	41	42	39	45	41
市民センター (回)	282	247	133	211	350
企 業 (社)	48	37	22	14	15

教育施設位置図

